保　証　書

ガステーブル

品　　名	RN-TS2F-H6WWL	RN-TS2F-H6WWR
型式の呼び	RT63WHT-L	RT63WHT-R

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体を対象にします。付属品は対象外です。なお、下記部品については以下の年数を保証いたします。
   電装基板………3年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (10) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社　〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　リンナイ株式会社　〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住　　所			
電話番号			

■修理記録
この本体の修理記録は、本体内部の故障診断シートに記録します。

■お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになる時に、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

(工場管理)

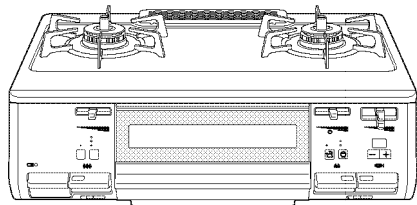
JT0046-033 (01)
150100 ◎
06000005131790

TOKYO GAS 家庭用

取扱説明書

保証書付

ガステーブル

品　名	機器コード
RN-TS2F-H6WWL	11-080-01-00660
RN-TS2F-H6WWR	11-080-01-00661

このたびは、ガステーブルをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされますと著しく寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

こんなときも
あわてないで

- 火が小さくなった
- 火が消えた
- 火がつかない

Si センサーコンロの安全機能がはたらいています

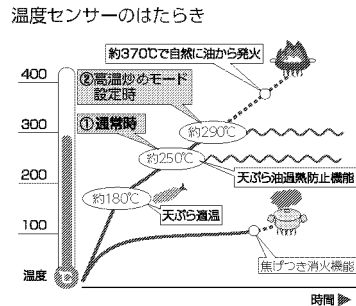
詳しくは46ページをご覧ください

Ⅱ－2

なるほど 安心 Si センサーコンロ

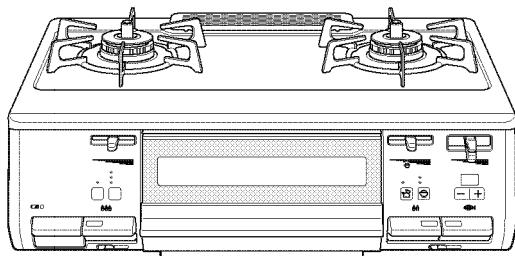
温度を見守る温度センサーで、安心便利機能を充実させた新しいコンロです。

万一の消し忘れや
天ぷら油の過熱を未然に防止

鍋底が高温になると
自動的に弱火になる安全設計

煮ものなどで焦げついた場合
鍋を傷める前に自動消火

温度センサーのはたらき

①通常時
温度センサーのはたらきにより、炒めものやいりものなど比較的温度の高い調理や、鍋の空焼きをしたときに、強火・弱火を自動で調節したり、自動で火を消したりします。

②高温炒めモード設定時
高温炒めモードは温度センサーがまったくはたらかなくなる機能ではなく、**①通常時**よりも高い温度まで調理できる機能です。高温炒めモードを使用した場合でも、鍋の異常過熱を防ぐために、強火・弱火を自動で調節したり、自動で火を消したりします。高温炒めモードに設定してから、最長60分(最初に自動で弱火になってから約 30 分) で、自動で火を消します。
高温炒めモード設定中は、焦げつき消火機能や天ぷら油過熱防止機能は、はたらきません。

お問い合わせの多い項目です

詳しくは ☞ 46 ページ

1 勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする
■ Si センサーコンロの安全機能がはたらいています。

2 高温炒めモードに設定したのに、勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする
■ すべての安全機能が解除されたわけではありません。

3 操作ボタンを押しても点火しない
■ もしかして乾電池？

⚠ 警 告

■焼網は使用しない
トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。

もくじ

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

II－3

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

便利機能で楽しく調理

便利機能を上手に使って、楽しく調理しましょう。

用途	モード	備考
揚げものをするとき ☞ 27ページ	温度設定モード 温度設定	焼きギョーザ お好み焼き にも使えます
炒めもの、いりもの、あぶりものをするとき ☞ 29ページ	高温炒めモード 高温炒め	ぎんなん ごまを いるときにも
お湯をわかすとき ☞ 31ページ	湯わかしモード	コーヒー 紅茶の 湯わかしに…
ごはん・おかゆを炊くとき ☞ 35ページ	炊飯モード	雑穀米 麦ごはんも 炊けます

安全上のご注意（必ずお守りください）

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です

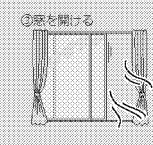
この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です

⚠危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら

■絶対に火をつけない
■電気器具（換気扇など）のスイッチの入／切をしない
■電源プラグの抜き差しをしない
■周辺で電話を使用しない
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

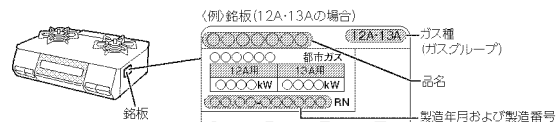
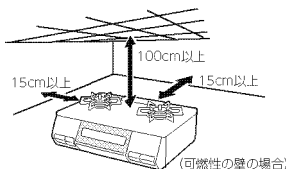
■すぐに使用を中止する
①操作ボタンを押して、火を消す。
②ガス栓を閉める。（つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからコンセント継手をはずす。）
③窓や戸を開けガスを外へ出す。
④外に出て、もよりのガス事業者（東京ガス）に連絡する。

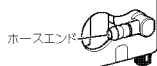
取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL ＜RT63WHT-L＞
RN-TS2F-H6WWR ＜RT63WHT-R＞
11080010660
11080010661
01

安全上のご注意（設置編）

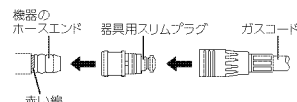
⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

分解禁止

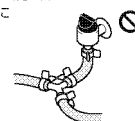
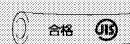
■**絶対に改造・分解は行わない**
一酸化炭素中毒、ガス漏れ、火災、作動不良の原因になります。

■**機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）以外のガスでは使用しない**
- 表示のガス種が一致していない場合、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する原因になりますので、使用しないでください。
- 銘板は機器本体右側面に貼ってあります。供給ガスの種類がわからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。
- 転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

■**可燃物との距離を確実に離す**
火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。
以下の場合は、必ず別売の防熱板を取り付けてください。 ☞ 15ページ
- 可燃性の壁（ステンレスやタイルを貼った可燃性の壁も含む）との距離を右図のようにとれない場合
防熱板は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

■**設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す**

■**ホースエンドのキャップをはずし、汚れやゴミがないことを確認する**
ガス漏れの原因になります。

ガスコードは

■**器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する**
「ガスコードで接続する場合」☞ 18ページをご覧ください。間違った接続は、ガス漏れの原因になります。

ガス用ゴム管（ガスソフトコード）は

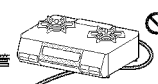
■**継ぎたしや二又分岐はしない**
ガス漏れの原因になります。

■**ひび割れたり、古くなったガス用ゴム管は使用しない**
ガス漏れの原因になります。ときどき点検して古くなった場合は、取り替えてください。

■**検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用する**
ガス用ゴム管以外は、耐久性に欠けガス漏れの原因になります。ビニール管は、絶対に使用しないでください。

■**ホースエンドの赤い線まで差し込んでゴム管止めで、しっかりと止める**
しっかり止めないと、ガス漏れの原因になります。

ガス用ゴム管（ガスソフトコード）、ガスコードは

■**グリル排気口などの高温部に触れたり、折れたり、ねじれた状態で使用しない**
できるだけ短くして使用してください。

■**機器の下を通したり、グリル排気口や炎に近づけない**

■**他の機器で加熱されるような所に通さない**
使用時は周囲が高温になりガス用ゴム管が溶けたり、ガス用ゴム管およびガスコードが過熱され、ガス漏れの原因になります。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置場所は

■**棚の下など落下物の危険のある場所に設置しない**
機器の上に落ちたものが燃えて、火災の原因になります。

■**強い風の吹き込むところに設置しない**
点火不良や途中消火、機器内部の損傷、安全機能が正しくはたらかないなどの原因になります。

■**湯沸器の下に設置しない**
湯沸器の不完全燃焼防止装置がはたらき、火がつかない場合があります。また、湯沸器の寿命を縮めます。

■**照明器具など樹脂製品の下に設置しない**
照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。

■**車両・船舶には設置しない**
使用中に機器が傾いたりし、火災・やけどのおそれがあります。

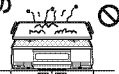
■**水平で安定性のよい丈夫な台の上に設置する**
不安定な所や傾いた所に設置すると、機器が傾いて、やけどやけがのおそれがあります。

取扱説明書 RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L> RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R> 11080010060 11080010061 01

安全上のご注意（使用編）

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

使用してはいけないもの

■コンロをおおうような大きな鉄板や鍋

■アルミはく製しる受け、省エネごとくなどの補助具

一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

■焼網

トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。

焼網

使用中は

■機器から離れない

■就寝・外出をしない

- 調理中のものが異常過熱し、火災の原因になります。特に揚げものをしているときは注意してください。
- グリルを消し忘れると、調理中のものに火がつくことがありますので、注意してください。
- 調理物（魚など）の種類によっては、グリル過熱防止センサーやグリルタイマーがはたらく前に、発火するおそれがあります。
- 電話や来客の場合は必ず火を消してください。

■火がついたまま持ち運ばない

火災、やけどの原因になります。

トッププレートについて

■衝撃を加えない

■上にのらない

トッププレートが変形したり、欠けたりすると、けがなどの思わぬ事故の原因になります。万一破損した場合は絶対に触らず、すぐにお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご相談ください。

ガスコンロの下には

■燃えやすいものを敷かない

火災の原因になります。
- 新聞紙・ビニールシートなど

■電源コードを通さない

火災の原因になります。

近くに置いてはいけないもの

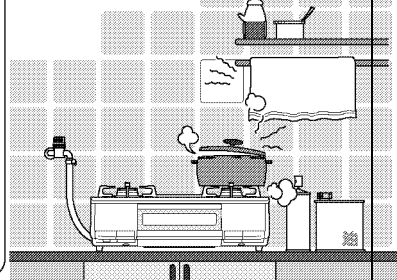
■爆発のおそれがあるもの

圧力が上がり、爆発のおそれがあります。
- スプレー缶
- カセットコンロ用ボンベなど

■引火しやすいもの

火災の原因になります。
- スプレー・ガソリン・ベンジンなど

■燃えやすいもの

火災の原因になります。
- 機器の上方に調味料ラックなど
- ペットボトル・プラスチック類
- ふきんやタオル・調理油など

■グリル排気口にふきんやものをのせたり、グリル排気口をアルミはくなどでふさがない

■グリル排気口のまわりにものを置かない

異常燃焼による一酸化炭素中毒や火災、機器焼損の原因になります。

■コンロ使用中は、身体や衣服が炎に近づかないように注意する

衣服に炎が移ってやけどのおそれがあります。また、温度センサーがはたらいて炎が自動的に大きくなったり、風で炎があおられて鍋底からあふれ、衣服に移ることがありますので、注意してください。

揚げもの調理をするときは

■高温炒めモードで揚げもの調理をしない

調理油の温度が高くなり、発火するおそれがあります。

■冷凍食材を鍋の底面中央に密着させた状態で揚げものをしない

鍋の底面中央（温度センサーの接触位置）に冷凍食材が密着した状態で揚げもの調理をすると、温度センサーが鍋底の温度を正しく検知しないため、発火するおそれがあります。

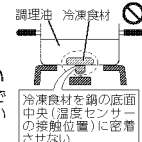
■複数回使った調理油で揚げものをしない

発火が起こりやすくなる場合があります。何回も使用して茶褐色に変色した調理油、にごった調理油、揚げカスなどが沈んだまま残っている調理油は使用しないでください。

■揚げ過ぎない

長時間揚げ過ぎると油が飛び散り、発火や、やけどのおそれがあります。豆腐などの水分の多いものや、衣つきのコロッケなどの破裂しやすいものなどは、特に注意してください。

■揚げものは食材全体がつかるまで調理油（必ず200ml以上）を入れて行う

調理油の量が少なかったり、減ってきたりすると、発火するおそれがあります。特にフライパンなどの底が広い鍋で揚げものをする際は、食材全体が調理油につかっていないと、発火するおそれがあります。

■調理油の廃油凝固剤使用時に油を加熱するときは、絶対に機器から離れない

廃油凝固剤の分量を守り、調理油の温度が上がり過ぎないように注意し、溶けたらすぐに消火してください。廃油凝固剤を入れ過ぎたり、加熱し過ぎると、発火するおそれがあります。

■温度センサーは絶対に取りはずさない

火災の原因になります。

グリルは

■グリル皿にグリル石やグリルシート、アルミはくなどを使用しない

異常燃焼による一酸化炭素中毒や、機器損傷の原因になります。

■脂が多く出る調理時はグリル皿、グリル焼網にアルミはくを敷かない

アルミはくの上に脂がたまり、過熱され、発火するおそれがあります。

■グリルとびらに魚などをはさみこまない

魚などが燃えたり、トッププレート前部を焦がしたり、機器の上部が過熱され、やけどのおそれがあります。

■グリル庫内に食品くずやふきんなどがないことを確認する

■グリル皿などにたまった脂、グリル焼網についた皮や食材はご使用のつど取り除く

食品くずやふきん・脂が燃えて、発火や火災・やけどのおそれがあります。

使用時や使用後は

■点火・消火を確認する

■ガス栓を閉める（つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからコンセント継手をはずす）

消し忘れによる火災の原因になります。特にグリルは消し忘れをしやすいので、必ず火が消えたことを確認してください。

異常時は

■操作ボタンを押して、火を消し、ガス栓を閉める（つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからコンセント継手をはずす）

地震、火災、異常な燃焼・臭気・異常音を感じたときは、すぐに使用を中止してください。☞46～54ページを確認し、必要に応じてお買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

安全上のご注意（使用編）　（つづき）

⚠注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用中、使用直後は

接触禁止

■操作ボタン・操作部・つまみ・グリルとびら取っ手以外は触らない
やけどのおそれがあります。グリルのみ使用してもグリルバーナーの炎や排気の熱により、トッププレートは熱くなります。1カ所のみコンロを使っている場合でも、使っていないコンロ側のトッププレートも熱伝導で熱くなることがあります。

■使用中、使用直後はグリルとびらに水や洗剤をかけない
ガラスが割れてけがのおそれがあります。

■グリルとびらガラスに衝撃を加えたり、傷をつけたりしない
ガラスが割れてやけどやけがのおそれがあります。

■点火するときや使用中はバーナー付近に顔を近づけたり、グリルとびらを開けてのぞき込まない
炎や熱で顔をやけどするおそれがあります。

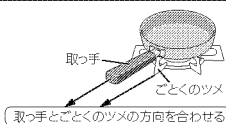
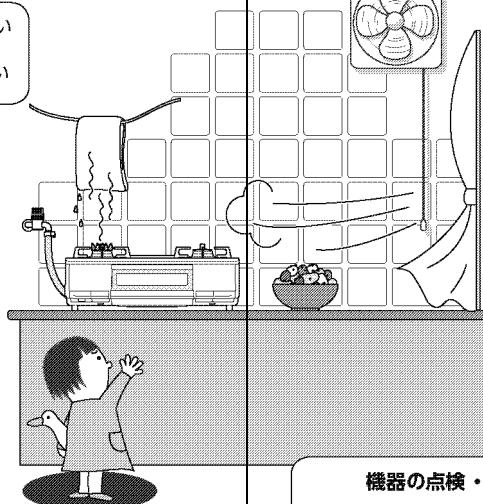
■グリル排気口に手や顔などを近づけない
■グリル排気口に鍋の取っ手を向けない
- 高温の排気が出て、やけどのおそれがあります。
- 鍋の取っ手が過熱され、取っ手を焼損する原因になります。

■コンロには石焼いもつぼなどの空焼きをする調理具は使用しない
異常過熱による機器損傷の原因になります。

■幼いお子様だけで触らせない
やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

■片手鍋や小径鍋、へこんだ底・丸い底・滑りやすい底の鍋は不安定な状態で使用しない
鍋が傾いたり、滑ってやけどのおそれがあります。鍋の取っ手はごとくのツメと同じ向きに置いて機器手前にはみ出さないようにし、中華鍋などの丸底鍋は取っ手を持って調理するなど、安定した状態で使用してください。

■軽い鍋は調理物を含め 300g 以上で調理する
軽い鍋や取っ手が重い片手鍋は、温度センサーによって押し上げられて倒れ、やけどのおそれがあります。調理中にふたを取ったり、水分の蒸発などで軽くなっても鍋が傾くことがありますので、取っ手を持って安定した状態で使用してください。

■陶器製鍋を使用する場合は、長時間の使用は避け、中火以下の火力で使用する
異常過熱による機器損傷の原因になります。

■操作部やグリルとびらには強い力を加えない
手で押えたり、ぶら下がるとけがや機器損傷、誤作動の原因になります。

■操作部には水や洗剤を直接かけない
誤作動の原因になります。

■調理以外に使用しない
衣類の乾燥や練炭の火起こしなどをすると、火災や機器焼損の原因になります。

■機器に風を当てない
扇風機やエアコンなどの風が当たると安全機能が正しくはたらかず、機器損傷や誤作動の原因になります。

■使用中は必ず換気扇を回すか、窓を開ける
換気をしないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。
下記の場合は、換気扇を回さずに窓を開けてください。
- 屋内設置（密閉式は除く）の給湯器を使用している場合
- 屋内設置でふろがまを使用している場合

換気扇を回すと、排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒のおそれがあります。

点火しない場合は

■操作ボタンを押して消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火する
すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどのおそれがあります。

■やかんや鍋などの大きさに合わせて火力調節する
火力が強いと取っ手が焼損したり、手を触れるとやけどのおそれがあります。

機器の点検・お手入れ・まわりのお掃除の際は

■機器を水につけたり、機器に水をかけたりしない
不完全燃焼、故障の原因になります。

■機器が冷めていることを確認する
調理後は高温のため触れると、やけどのおそれがあります。

■ガス栓を閉める（つまみのないガスコンセント接続の場合は、ガスコンセントからコンセント継手をはずす）
誤って点火した場合、やけどのおそれがあります。

■操作ボタンをロックする☞26ページ
不用意な点火を防ぎます。

■必ず手袋をする
手袋をしないとけがのおそれがあります。

■バーナーキャップに煮こぼれがかかったときは、必ずお手入れをする

■バーナーキャップを水洗いしたときは、水気を十分ふき取ってから取り付ける
炎口がぬれたまま使用すると、点火しなかったり、異常燃焼の原因になります。

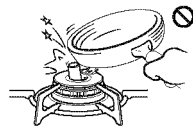
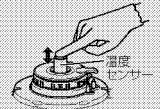
安全上のご注意（使用編）

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

安全上のご注意（使用編）（つづき）

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

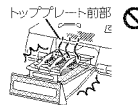
温度センサーは

■強いショックや力を加えたり、傷をつけない
変形や傾きにより温度センサーが正しくはたらかなくなり、調理油が発火するおそれがあります。

■お手入れは汚れたらそのつど行い、上下にスムーズに動くことを確認する
- 動きが悪いと鍋などが傾き、お湯などがこぼれ、やけどのおそれがあります。
- スムーズに動かない場合は、必ず点検・修理を依頼してください。

グリルは

接触禁止

■魚などの調理物を取り出すときなどは、手や腕をグリルとびらやガラスに触れない
やけどのおそれがあります。
グリルとびらはいっぱいまで引き出してください。

■魚などの調理物を焼き過ぎない
魚などの調理物に火がつき火災の原因になります。
グリル庫内で魚などが燃えたり、たまった脂に引火した場合は、
①操作ボタンを押してグリルの火を消す。
②調理物の炎が消え、グリル庫内が冷めるまでグリルとびらを開けない。
③消火後、点検を依頼する。

■グリルとびらを開けたまま使用しない
グリルとびらを開けたまま使用したり、ひんぱんに開けたり閉めたりすると、トッププレート前部を焦がしたり、機器の上部が過熱され、やけどのおそれがあります。

■グリル皿には水を入れない
この機器は、グリル皿に水を入れる必要がないタイプです。
水が高温になり、こぼすとやけどのおそれがあります。

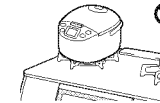
■とり肉などの脂の多い食材を焼くときは注意する
- 焼き具合を見ながら、火力調節してください。
- 脂に引火して、グリル排気口から炎が出る場合があります。やけどや火災などの原因になります。

■異なる食材（焼き上げの早い食材、遅い食材）を同時に焼くときは注意する
焦げたり、発火するおそれがあります。

■グリルとびらはゆっくり水平に出し入れし、ていねいに持ち運ぶ
- グリルとびらを持ち上げたまま引き出すと、途中で止まらず落下し、やけどや損傷のおそれがあります。☞37ページ
- グリル皿にたまった高温の脂をこぼすと、やけどのおそれがあります。

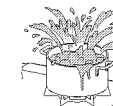
お願い

機器のご使用は

- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- コンロの火力を弱火にしたときやグリルは、消し忘れに注意してください。
- ガス栓を操作して火を消さないでください。
  やけどや思わぬ事故の原因になります。
- 使うバーナーの操作ボタンを間違えないように注意してください。
- トッププレートの上や近くで、IHジャー炊飯器、卓上型IHクッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理器具を使わないでください。磁力線により機器が故障する原因になります。

コンロのご使用は

- 調理中に鍋をのせかえるときは、いったん火を消してください。
- 強火で長時間使用すると土鍋やホーローなど、鍋の種類によっては、ごとくがくっつくことがあります。
  長時間使用した後に鍋を動かすときは、鍋とごとくがくっついていないことを確認してください。
  ごとくがくっついた場合は、すみやかに元の位置に戻し、機器が冷めてから鍋をゆするなどしてごとくをはずしてください。くっついたまま動かすと、不意にごとくが落下することがあり、やけどやけが、機器損傷のおそれがあります。
- 煮こぼれに注意し、火力調節してください。
  煮こぼれすると機器内部が汚れます。また、トッププレート・ごとく・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたりして、機器を傷めるおそれがあります。
- 熱くなった鍋などをトッププレートのラベルの上に直接置かないでください。
  ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。

突沸現象について

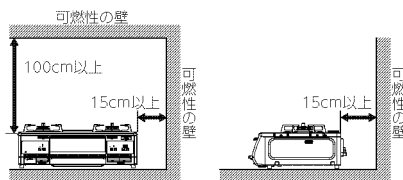
- カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などを煮たり温めたりするときは、突沸に注意してください。

突沸現象とは？
突然に沸とうする現象です。水、牛乳、豆乳、酒、みそ汁、コーヒーなどの液体を温めるときにささいなきっかけ（容器をゆする、塩、砂糖などを入れる）で生じます。
この現象が調理中に起きると、鍋がはねあがったり、高温の液体が飛び散るため、やけどやけが、機器損傷のおそれがあります。

予防方法
・カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などの汁物の温めは、弱火でかき混ぜながら加熱してください。（強火で急に加熱しない）
・熱い汁物に、塩、砂糖などの調味料を入れる場合は、少し冷ましてから行ってください。
・鍋の大きさにあった火力で加熱してください。

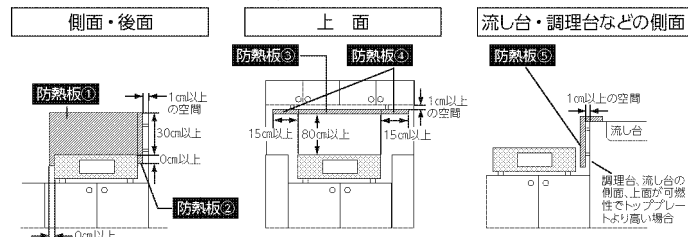
機器の設置 安全にお使いいただくために、正しく設置しましょう

● 機器の設置や移動の際は、必ず手袋をし、機器は本体下の端部を持ってください。

1 設置場所を確認する（周囲の防火措置）

図のように可燃性の壁（ステンレスやタイルを貼った可燃性の壁も含む）から離して、設置してください。

可燃性の壁から上記の距離がたもてない場合

壁面に別売の防熱板を取り付けて設置してください。

側面・後面	上面	流し台・調理台などの側面

防熱板（別売品）の種類

	型番	高さ(mm)	幅(mm)	奥行(mm)
①	RB-60B	550	600	—
②	RB-55S	550	—	550
③	RB-60T	—	600	550
④	RB-15T	—	150	550
⑤	RB-50S	150	40	500

お願い

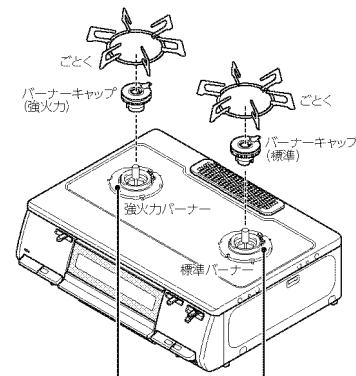
- 用途に適した防熱板を正しく取り付けてください。
- 取り付けかたは、別売の防熱板に同梱されている説明書をご覧ください。
- 防熱板は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

2 包装材やテープ類を取り除く

- 操作部の表面に透明の保護シートが貼られている場合は、ご使用前にはがしてください。
- グリルを取り出し、中の包装材やテープ類をすべて取り除いてください。

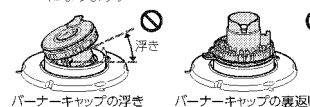
3 機器を組み立てる

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

各部品を正しく取り付けてください。

⚠ 注意

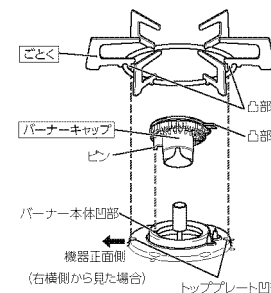
■バーナーキャップは誤った取り付けで使用しない

- ●バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しない場合があります。
- ●炎のふぞろいや逆火で不完全燃焼、一酸化炭素中毒のおそれやバーナーキャップが変形する場合があります。
- ●機器の中に炎がもぐりこんで、焼損する原因になります。

バーナーキャップの浮き

バーナーキャップの裏返し

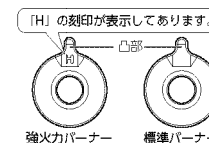
■ごとくは誤った取り付けで使用しない

誤った取り付けをすると、鍋などが不安定になり、傾いたり、倒れたりします。

誤った取り付けの例

ごとく・バーナーキャップ

バーナーキャップ

バーナーキャップの凸部を後にして、バーナー本体前側の凹部にバーナーキャップのピンを入れて、正しく取り付けてください。

強火力バーナー　標準バーナー

ごとく

トッププレート前後の凹部２カ所にごとく内側の凸部２カ所を入れて、正しく取り付けてください。

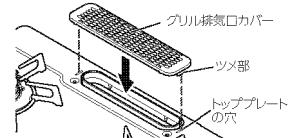
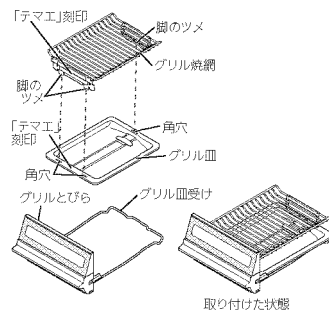
お願い

- バーナーキャップ、ごとくは消耗部品です。バーナーキャップは厚みが薄くなったり、変形して炎がふぞろいになった場合は、交換してください。お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。バーナーキャップ（ホーロー部）に塩分や水分が残った状態で使用・保管すると、さびが発生しやすいため交換時期が短くなる場合があります。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

機器の設置 安全にお使いいただくために、正しく設置しましょう （つづき）

グリル排気口カバー

トッププレートの穴にツメ部を合わせて取り付けてください。

グリルとびら・グリル皿 グリル焼網・グリル皿受け

- グリル皿の「テマエ」刻印を手前にして、グリル皿受けにグリル皿がしっかり入るように取り付けてください。
- グリル焼網の「テマエ」刻印を手前にして、脚のツメをグリル皿の角穴に、確実に取り付けてください。

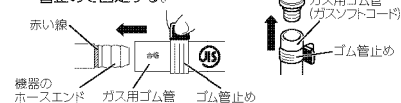
お願い

- 正しく取り付けないと、グリルとびらが閉まりにくくなります。無理に閉めると破損するおそれがありますので、正しく取り付け直してください。

4 機器を接続する

ガス栓に合わせて正しく接続してください。

ガス用ゴム管で接続する場合

1 ホースエンドの赤い線までしっかりと差し込み、ゴム管止めで固定する。

2 ガス栓を開け、接続部からガスの臭いがしないことを確認したら、ガス栓を閉める。

■用意するもの

- ガス用ゴム管〈ガスソフトコード〉（新品）（内径9.5㎜ φ・検査合格マーク または JIS マーク入り）（市販品）
- ゴム管止め（2個）（市販品）

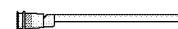
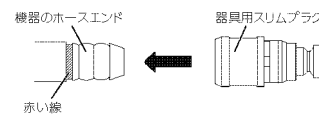
ガスコードで接続する場合

機器に器具用スリムプラグを取り付け、ガスコードで接続する。

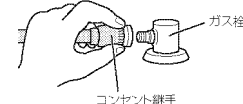
お願い

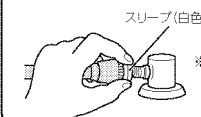
- ガステーブル用のガス栓であることを確認してください。
- ガス栓側がコンセント接続口になっていないと接続できません。ガス栓が機器と同じホースエンド接続口の場合は、市販のホースガス栓用プラグが必要です。

■用意するもの

- 器具用スリムプラグ（市販品）
- ガスコード（市販品）

1 器具用スリムプラグを機器のホースエンドに取り付ける。

※器具用スリムプラグの梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。

2 ガスコードを機器に接続する。
ガスコードを器具用スリムプラグに「カチッ」と音がするまで差し込む。

3 ガスコードをガス栓に接続する。
コンセント継手をガス栓に「カチッ」と音がするまで差し込む。

※コンセント継手を差し込むと、ガス栓が開きます。

■ガス栓を閉めるときは
コンセント継手のスリーブ（白色）を手前に引きます。

※コンセント継手がはずれると、ガス栓が閉まります。

⚠ 警 告

■ガス用ゴム管（ガスソフトコード）、ガスコードは高温部に触れたり、折れたり、ねじれた状態で使用しない
できるだけ短くして使用してください。

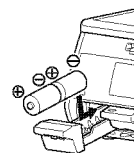
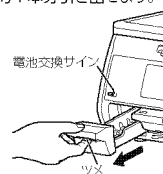
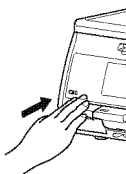
■接続するときは、接続部に汚れやゴミがないことを確認する
ガス漏れの原因になります。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010660
11080010661
01

乾電池を入れる

付属の単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個を電池ケースに入れます。

1 電池ケースの下側にあるツメをつまんで手前に引き出す。
※乾電池約1本分引き出せます。

2 電池ケースに表示してある⊕、⊖を確認して奥から1本ずつ正しく入れる。

3 電池ケースを奥までしっかり押し込む。

乾電池交換の目安は1年です

- 乾電池の交換時期が近づくと、電池交換サインが点滅します。コンロやグリルが使用できなくなりますので、早めに新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。
- 電池交換サインが点灯したら、機器が使用できなくなります。新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。乾電池がなくなると点火できなくなりますので、注意してください。

お願い

- 電池ケースは取りはずせません。無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
- 電池ケースに水などの異物が入った場合は、接触不良の原因となります。ふき取ってきれいにしてください。
- 乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しく使用してください。
- 交換時は機器が冷めていることを確認し、必ず新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個を同時に入れてください。新旧・異種の乾電池を使用すると、乾電池の発熱・液漏れなどにより、やけどやけがの原因になります。
- 乾電池は充電・分解・加熱・火の中へ投入しないでください。
- 単1形アルカリ乾電池（1.5V）でも、使用状況・使用期間・乾電池製造メーカー・種類が異なると、交換時期が1年以内と短くなります。また、単1形マンガン乾電池（1.5V）を使用した場合は、交換時期が極端に短くなります。
- 未使用の乾電池でも「使用推奨期限（月､年)」を過ぎている場合は､自然放電により電池容量が減っているため、短時間で電池交換サインが点滅・点灯する場合があります。また、付属の単1形アルカリ乾電池（1.5V）は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
- 単2､単3形乾電池を単1形サイズにする電池スペーサーや充電式単1形乾電池は､電池ケースの⊖端子が接触せず、使用できない場合があります。また、使用できた場合でも、交換時期が極端に短くなります。

知っておいていただきたいこと

温度センサーについて

- 温度センサーを正しくはたらかせるために、必ずお読みください。

⚠ 警告

■温度センサーの上面と鍋底が密着していないときは使用しない

- 温度センサーが鍋底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
- 中華鍋用補助ごとくを使用すると、温度センサーが鍋底に密着しない原因になります。

■耐熱ガラス容器、土鍋など熱の伝わりにくいもの、底が浅く広い鍋での油調理はしない

油の温度が上がりやすく発火するおそれがあります。

鍋の選びかた

炊飯モードに適した鍋については、☞ 34ページをご覧ください。

鍋の種類			揚げもの調理（油の量 200ml以上）炒めもの調理	その他の調理	温度設定モード 揚げもの調理（油の量 500ml～1L）	湯わかしモード（水の量 500ml～2L）
鍋	材質：アルミ、銅、鉄 ホーロー		○	○	○	○
	材質：ステンレス	※厚手	○	○	○	○
		※薄手	×	○	×	○
中華鍋 フライパン	材質：アルミ、銅、鉄		○	○	○	—
	材質：ステンレス（底が平らなもの）	※厚手	○	○	○	—
		※薄手	×	○	×	—
無水鍋 多層鍋			○	○	×	○
土鍋 耐熱ガラス容器 圧力鍋			×	○（ただし、火が消える場合があります。）	×	×
やかん			—	○	—	○

※厚手：2.5mm 以上　薄手：2.5mm 未満

○：適しています
×：適していません（温度を正しく検知できません。）

お願い

中華鍋を使うときは

- 必ず取っ手を持って調理してください。
- 鍋底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
- 中華鍋の種類によっては、鍋が安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WML <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WMR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

安全機能

天ぷら油の過熱を未然に防止

天ぷら油過熱防止機能 (強火力バーナー)(標準バーナー)

調理油が過熱されると、自動で火力調節し発火を防ぎます。
この状態が約 30 分続くか、または弱火の状態でも温度の上昇が続くと、自動で火を消します。

火力調節します

炎が消えるとガスを自動でストップ

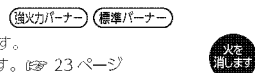
立消え安全装置 (強火力バーナー)(標準バーナー)[グリル]

煮こぼれや風などで火が消えると、自動でガスを止めます。

ガスを止めます

万一消し忘れても一定時間で自動消火

コンロ消し忘れ消火機能 (強火力バーナー)(標準バーナー)

コンロバーナーは点火後、約 2 時間で自動で火を消します。
コンロ消し忘れ消火機能の時間は変更することができます。☞ 23 ページ

グリル消し忘れ消火機能 [グリル]

点火するとタイマーが作動します。
最長 15 分で自動で火を消します。☞ 39 ページ

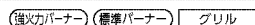
煮ものなどで焦げついた場合、鍋を傷める前に自動消火

焦げつき消火機能 (強火力バーナー)(標準バーナー)

煮もの調理などで鍋底が焦げつくと、自動で火を消します。
鍋の材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。
※鍋底にこんぶや竹皮などを敷いた調理では焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

誤ってボタンが押されるのを防止

点火ロック (強火力バーナー)(標準バーナー)[グリル]

幼いお子様のいたずらや不注意からの点火を防ぎます。☞ 26 ページ

点火時の炎あふれを防止

中火点火機能 (強火力バーナー)

点火時の炎あふれを抑えるために、中火で点火します。☞ 25 ページ

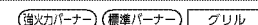
グリル庫内が過熱すると自動消火

グリル過熱防止センサー [グリル]

魚などの調理物を入れずに空焼きした場合や、グリル庫内の温度が異常に高くなった場合に自動で火を消します。

万一操作ボタンを戻し忘れてもブザーでお知らせ

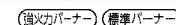
コンロ・グリル操作ボタン戻し忘れお知らせ機能 (強火力バーナー)(標準バーナー)[グリル]

タイマーや便利機能を使って、自動で火が消えたり、安全機能により火が消えたときに、操作ボタンを戻し忘れると、1分ごとにブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせします。乾電池が消耗するので、すぐに操作ボタンを戻してください。
ただし、他のバーナーを使用中は、ブザーは鳴りません。

鍋底が高温になると自動で弱火になり、異常過熱を防止

高温自動温度調節機能 (強火力バーナー)(標準バーナー)

炒めもの調理・いりもの調理など比較的温度の高い調理や、鍋の空焼きをしたときに強火・弱火と自動で火力調節し、鍋の異常過熱を防止します。
この状態が約 30 分続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は、自動で火を消します。最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピッ」と 1 回鳴ってお知らせします。調理に支障があるときは、高温炒めモード（強火力バーナー）をお使いください。☞ 29 ページ

火力調節します

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

以下の機能の設定を変更することができます

- コンロ消し忘れ消火機能時間……購入時は 2 時間「- -」に設定されています。
- 湯わかしモードお知らせ時間……お知らせ時間が早く感じたり遅く感じたりする場合、1 ～ 5 の 5 段階にお知らせのタイミングを設定することができます。
  購入時は「3」の設定されています。
- ごはんモード……少量炊飯でごはんへの着色（焦げ）が気になる場合、または炊き不足を感じる場合、炊き加減を 3 段階で調節することができます。購入時は「2」に設定されています。

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

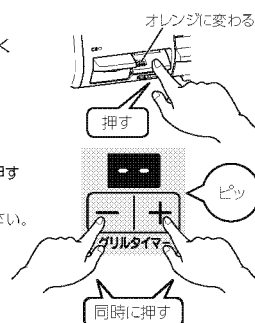
【共通操作】

各種設定を変更する前に行ってください。

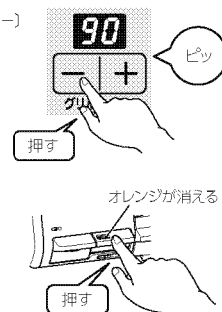
❶ 水を入れた鍋を強火力バーナー側のごとく中央に置く

❷ 強火力バーナーを点火する

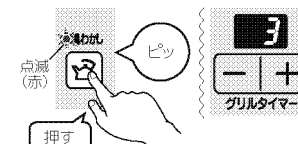
点火後 10 秒以内

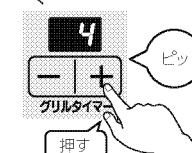
❸ グリルタイマーセットスイッチ〔＋／－〕を同時に押す
ブザーが鳴るまで 3 秒以上押し続けます。
※❸の操作後、15 秒以内に以下の各操作を行ってください。

コンロ消し忘れ消火機能時間の変更 （強火力バーナー）（標準バーナー）

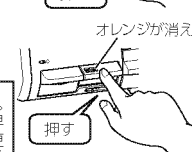
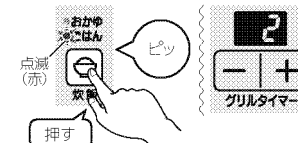
1 共通操作❶～❸後、グリルタイマーセットスイッチ〔＋／－〕を押す。
30 ～ 90 分の間で 10 分刻み、および 2 時間に設定できます。
- 〔＋〕スイッチ押し：最長 2 時間「- -」
- 〔－〕スイッチ押し：最短 30 分「30」

2 操作ボタンを押して消火の状態にする。
設定した時間に変更されます。

お知らせ
- すべてのコンロバーナーが同じ設定時間になります。バーナーごとには設定できません。

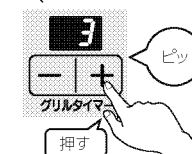
湯わかしモードお知らせ時間の変更

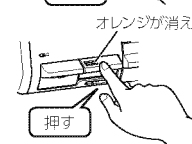
1 共通操作❶～❸後、湯わかしスイッチを押す。
グリルタイマー表示部に「3」が表示されます。

2 グリルタイマーセットスイッチ〔＋／－〕を押す。

グリルタイマー表示部	1	2	3	4	5
設定内容	沸とうのお知らせを早くしたい場合	↔	標準（購入時）	↔	沸とうのお知らせを遅くしたい場合

3 操作ボタンを押して消火の状態にする。
設定したお知らせのタイミングに変更されます。

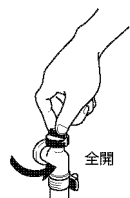
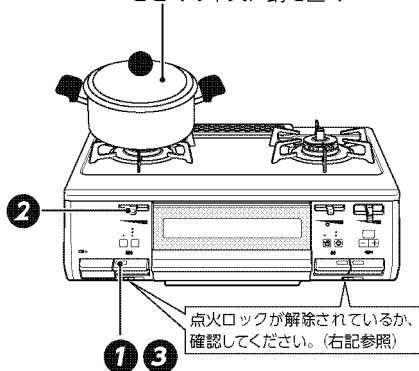
お願い
- やかんや鍋の形状・材質や水の量によって、お知らせ時間が異なります。そのため、お使いになる鍋などによっては、極端にお知らせ時間が早くなりすぎたり、遅くなりすぎたりする場合があります。設定を変更する場合は、2 または 4 から設定してください。それでもなお、早くしたい場合や遅くしたい場合は、1 または 5 に設定してお使いください。
- 同じやかん（鍋）を使用しても水の量によってお知らせ時間が異なる場合があります。

1 共通操作❶～❸後、炊飯スイッチを押す。
グリルタイマー表示部に「2」が表示されます。

2 グリルタイマーセットスイッチ〔＋／－〕を押す。

グリルタイマー表示部	1	2	3
設定内容	ごはんへの着色（焦げ）が気になる場合 ↔	標準（購入時） ↔	※炊き不足を感じる場合

※ごはんが硬かったり、かんで粉っぽさを感じる場合。

3 操作ボタンを押して消火の状態にする。
設定した炊き加減に変更されます。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

基本の操作（コンロの使いかた）

準備

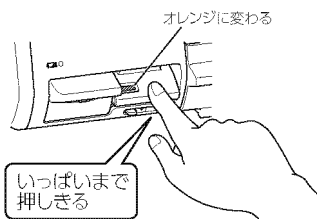
ガス栓を開く

全開

ごとくの中央に鍋を置く

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

❶ 点火する

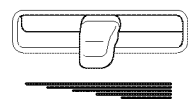
• 操作ボタンで点火する。

お願い

• 必ず手を離しても、点火していることを確認してください。

お知らせ

• 点火のとき、火力調節つまみは標準バーナーは「強火」の方向に、強火力バーナーは中央の位置に移動します。
（中火点火機能）☞ 22ページ

❷ 火力調節する

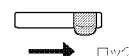
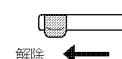
• 火力調節つまみをスライドさせ、鍋の大きさに応じた火力にする。

弱火 ⟷ 強火
左右にゆっくりとスライドさせる

お知らせ

• 火力調節つまみを速く操作すると、火が消えたり、炎が一瞬大きくなる場合があります。

ワンポイント

不用意な点火を防ぐには（点火ロック）

幼いお子様のいたずらや誤操作を防ぐため、操作ボタンをロックすることができます。点火ロックつまみは、左コンロ用と右コンロ・グリル用が左右にあり、点火ロックつまみを左右に動かすことにより、解除／ロックができます。☞ 21ページ

炒めもの、いりもの、あぶりものをするときは

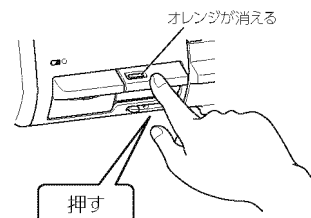
高温炒めモードに設定して調理してください。☞ 29ページ
安全機能がはたらく温度を一時的に高くし、高温炒めモードに設定してから、最長60分（最初に自動で弱火になってから約30分）高温で調理できます。

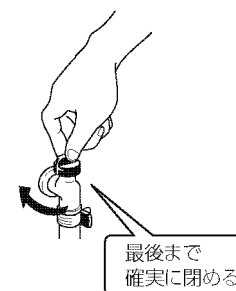
揚げものをするときは

温度設定モードで調理してください。
☞ 27ページ
※温度設定モードを使わないと、天ぷら油過熱防止機能がはたらき、調理中に自動で火が消えることがあります。

❸ 火を消す

• 操作ボタンで火を消す。

お願い

• 必ず火が消えたことを確認してください。

❹ ガス栓を閉める

• 調理が終わったら、ガス栓を閉める。

お願い

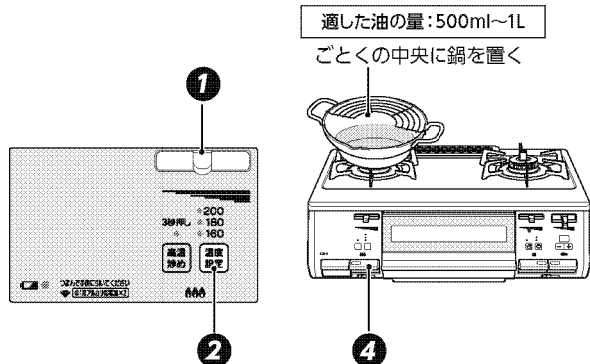
• 調理後は高温のため機器に触れるとやけどのおそれがあります。必ず機器が冷めていることを確認してください。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010660
11080010661
01

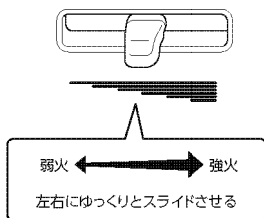
揚げものをする（温度設定モード）【強火力バーナー】

●油の温度を一定に保ちながら、揚げものを調理できます。

適した油の量：500ml～1L

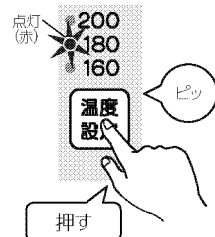
ごとくの中央に鍋を置く

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

❶ 点火後、火力調節する

●鍋の大きさに応じた火力にする。

お願い

●温度設定モードを使う場合、調理に適した油の量は 500ml ～ 1Lです。
●温度設定モードを使わない場合は、必ず200ml以上の調理油で行ってください。

❷ 温度設定する

●最初は 180℃に設定されます。

●押すたびに、次のように切り替わります。

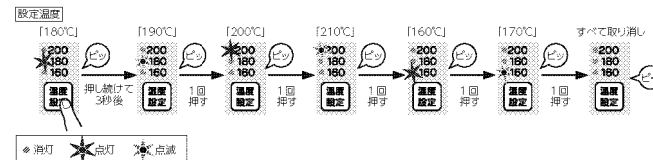
●設定温度は調理中でも変更できます。

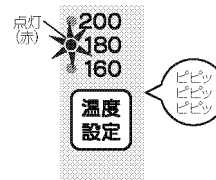
●揚げもの調理以外の火加減が難しい焼きもの調理も簡単に作れます。

設定温度の目安

とりのから揚げ、ホットケーキ、ハンバーグ	160℃
天ぷら、コロッケ、焼きギョーザ、お好み焼き	180℃
クルトン、かきもち揚げ	200℃

●鍋の種類・材質や厚さ、油の量などにより、設定した温度と異なる場合があります。
温度設定は、天ぷら用鉄鍋での揚げもの調理時の油の温度で、設定してあります。

●温度設定スイッチを押し、「180℃」の温度設定ランプを点灯させ、そのまま約3秒押し続けることで、10℃刻みの設定ができます。

❸ 調理する

●設定温度になると、ブザーでお知らせします。調理をはじめてください。

お知らせ

●調理中は自動で強火・弱火を繰り返して、設定温度を保ちます。

●調理中に火が消えた場合は、設定温度が取り消されます。再度操作❶から行ってください。

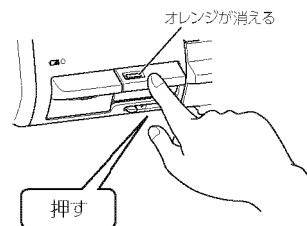
❹ 火を消す

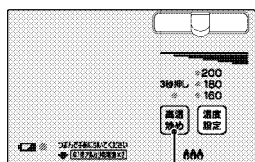
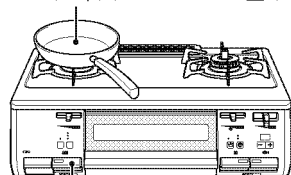
●操作ボタンで火を消す。

お願い

●必ず火が消えたことを確認してください。

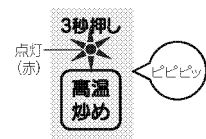
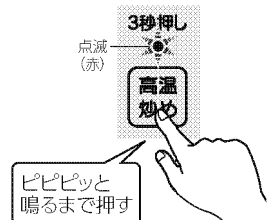
揚げものをする

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

炒めもの・いりものをする（高温炒めモード）［強火力バーナー］

- 高温炒めモードを使用すれば、通常より高い温度で使用できます。
  「天ぷら油過熱防止機能」「焦げつき消火機能」を一時的に解除します。

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

❶ 点火後、高温炒めスイッチを押す

3秒以上

- ランプが点滅から点灯に変わり、ブザーが鳴るまで 3秒以上押す。

- 調理をはじめる。
- もう一度、高温炒めスイッチを押すと取り消しになります。

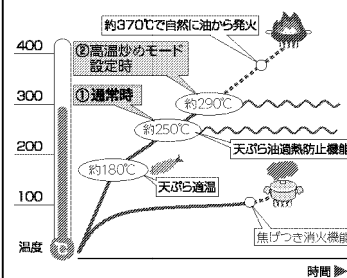
お願い

- 加熱したフライパンなどに少量の調理油しか入れない場合は、油の温度が急激に上がり、発火のおそれがありますので注意してください。

お知らせ

- 火が消えると、高温炒めモードは取り消されます。

こんなとき 高温炒めモード

- 急に火が小さくなったり、消えてしまう場合。

❷ 火を消す

- 操作ボタンで火を消す。

オレンジが消える

押す

お願い

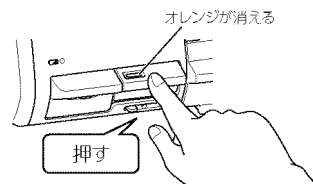
- 必ず火が消えたことを確認してください。

温度センサーのはたらき

①通常時

温度センサーのはたらきにより、炒めものやいりものなど比較的温度の高い調理や、鍋の空焼きをしたときに、強火・弱火を自動で調節したり、自動で火を消したりします。

②高温炒めモード設定時

高温炒めモードは温度センサーがまったくはたらかなくなる機能ではなく、①通常時よりも高い温度まで調理できる機能です。高温炒めモードを使用した場合でも、鍋の異常過熱を防ぐために、強火・弱火を自動で調節したり、自動で火を消したりします。高温炒めモードに設定してから、最長 60 分（最初に自動で弱火になってから約 30 分）で、自動で火を消します。ただし、点火してからコンロ消し忘れ消火機能の作動時間になった場合は、自動で火を消します。
高温炒めモード設定中は、焦げつき消火機能や天ぷら油過熱防止機能は、はたらきません。

⚠ 警告

■高温炒めモードで揚げもの調理をしない
調理油の温度が高くなり、発火するおそれがあります。

■焼網は使用しない
トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。
焼網

⚠ 注意

■あぶり調理をする場合は、温度センサーの真上は避ける
温度センサー上に焼き汁などが滴下して温度センサーが汚れると、鍋底の温度を正しく検知できずに発火や途中消火、機器焼損の原因になります。また、焼き汁の滴下量や位置により、温度センサー故障の原因になります。

コンロ お湯をわかす（湯わかしモード）【標準バーナー】

●お湯がわいたらお知らせし、自動で火を消します。

水の量：500ml〜2L
※ふきこぼれを防ぐため、やかんや鍋の大きさに応じた水の量（最大容量の6〜7割）にしてください。

ごとくの中央に鍋またはやかんを置く

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

お願い

●やかんや鍋の形状・材質や水の量によって、お知らせ時間が異なる場合や、ふきこぼれる場合があります。やけどなどに注意してください。
●温度センサーを正しくはたらかせるために、次のことを守ってください。
・ふたを開け閉めしない　・水をかき混ぜない　・やかんや鍋を動かさない
・水を追加しない　・具を入れない　・火力を変えない
●火力はやかんや鍋の径に合わせて炎があふれないように調節してください。

お知らせ

●以下の場合は、100℃になる前に沸とうしたと判断される場合があります。
・一度わかしたお湯（約70℃以上）を再び湯わかしモードでわかしたとき
・やかんや鍋などの底が汚れていたり、さびていたりするとき
●湯わかしモードお知らせ時間を変更することができます。 ☞24ページ

❶ 点火後、湯わかしスイッチを押す

●押すたびに、次のように切り替わります。

湯わかし
↕
取り消し（消灯）

❷ 沸とうして5分後に、自動で火が消える

●沸とうすると、ブザーでお知らせし、自動で弱火になります。

●５分後、ブザーでお知らせします。

お知らせ

●沸とうして弱火になると火力調節はできません。

❸ 操作ボタンを戻す

●操作ボタンを押して消火の状態にする。

ごはん・おかゆを炊く（炊飯モード）【標準バーナー】

おいしく炊くコツ

1 お米は正確にはかる。

180mlの計量カップを使うと便利です。

180mlの計量カップ

2 たっぷりの水で手早くとぐ。

- はじめのとぎ水は、すぐに捨ててください。
  ぬかを含んだとぎ水をお米が吸わないようにするためです。
- 「とぐ → 洗い流す」を数回繰り返します。
  にごりがうすくなるまで、手早く洗ってください。

手早くとぐ

お知らせ
- お米のとぎが足りない場合は、におい・黄ばみ・焦げの原因になります。

1回で炊ける量

ごはん	1～5合
炊きこみごはん	1～4合
全がゆ	0.25～1　合
七分がゆ	0.25～0.5合

お米と水の量の目安

お米の量		水の量		
		ごはん	おかゆ	
容量	合数（重量）		全がゆ	七分がゆ
45ml	0.25合（約　38g）	－	360ml	470ml
90ml	0.5　合（約　75g）	－	540ml	630ml
180ml	1　合（約150g）	300ml	900ml	－
270ml	1.5　合（約225g）	390ml	－	－
360ml	2　合（約300g）	480ml	－	－
450ml	2.5　合（約375g）	580ml	－	－
540ml	3　合（約450g）	670ml	－	－
720ml	4　合（約600g）	930ml	－	－
900ml	5　合（約750g）	1130ml	－	－

お願い
- 水の量は目安です。お好みに応じて加減してください。
- 炊きこみごはんの場合は、ごはんに比べ約１割増の水の量（調味料・だしを含む）にしてください。

お米を水に浸す時間

お米の種類		水に浸す時間	
		春～夏	秋～冬
ごはん	白米	30分以上	60分以上
	無洗米		
	発芽玄米		
	胚芽精米	60分以上	90分以上
	雑穀米		
	古米		
	麦ごはん		
おかゆ		0～30分	

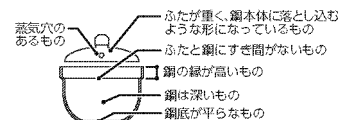
ワンポイント
- 洗米した後、必ず30分以上水に浸してから炊飯してください。
- 洗米してすぐのお米を炊飯すると、ごはんが硬くなります。
- 一度水に浸したお米は、砕けやすくなります。砕け米が混じったり、お米をとぎ足りない場合は、におい、黄ばみ、炊飯がうまくできない原因になります。

無洗米を炊くときのコツ

- 1、2度すすぐ。
  にごったまま炊飯するとでんぷん質が沈殿し、生炊きの原因になります。
- 十分に水に浸す。
- 水の量を3％程多くする。
  または無洗米専用計量カップを使ってください。
- よくかき混ぜて気泡を飛ばす。
  表面に気泡ができると、水が吸収されず、生炊きの原因になります。

炊飯モードに適した鍋

おいしく炊くために、炊飯モードに適した鍋を選びましょう。

※炊飯専用かま、炊飯専用鍋も別売しています。
☞ 55ページ

炊飯鍋の選びかた

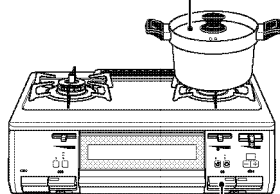
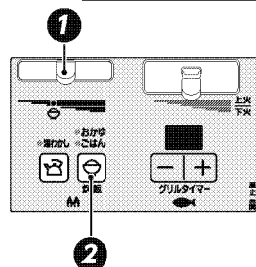
鍋の種類		ごはん	おかゆ	炊飯量・ポイント
別売の炊飯専用かま	RTR-03E	○	○	白米3合、全がゆ0.5合 炊きこみごはん2合
別売の炊飯専用鍋	RTR-300D1	○	○	白米3合、全がゆ1合、七分がゆ0.5合 炊きこみごはん2合
	RTR-500D	○	○	白米5合、全がゆ1合、七分がゆ0.5合 炊きこみごはん4合
アルミの鍋		※○	※○	薄手（2mm以下）の場合は焦げつきやすくなります。
ホーロー、ステンレスの鍋		※○	※○	白米は焦げる場合があります。 薄手（2.5mm以下）のステンレスの鍋の場合は焦げつきやすくなります。
土鍋		×	※○	おかゆ以外は炊けません。
ガラス鍋 圧力鍋・多層鍋		×	×	うまく炊けないので使用しないでください。

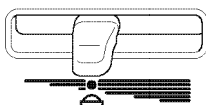
○：適しています　×：適していません（温度を正しく検知できません。）

※ふたに蒸気穴がない場合や鍋の材質・形状によっては、焦げつきやふきこぼれなど、うまく炊けない場合があります。このような場合は、別売の炊飯専用かま、炊飯専用鍋をお使いください。☞ 55ページ

コンロ ごはん・おかゆを炊く（炊飯モード）【標準バーナー】（つづき）

●ごはんやおかゆが炊けたらお知らせし、自動で火を消します。

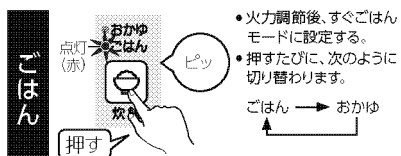
鍋にふたをしてごとくの中央に置く

鍋底の中心に温度センサーが密着するように置いてください。

※図は左コンロが強火力バーナーの機器で説明しています。

点火後すぐ ❶ 火力調節する

火力調節つまみを に合わせる

ワンポイント
- 位置に合わせるときは、強の位置から合わせてください。
- 火力が 位置より大きいとごはんは硬めに、火力が小さいとごはんはやわらかめに炊けます。

1回 ❷ 炊飯スイッチを押す

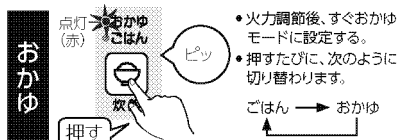
ごはん

点灯（赤） おかゆ ごはん　ピッ　押す　炊飯

- 火力調節後、すぐごはんモードに設定する。
- 押すたびに、次のように切り替わります。

ごはん ──▶ おかゆ

2回 ❷ 炊飯スイッチを押す

おかゆ

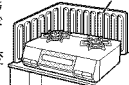
点灯（赤） おかゆ ごはん　ピッ　押す　炊飯

- 火力調節後、すぐおかゆモードに設定する。
- 押すたびに、次のように切り替わります。

ごはん ──▶ おかゆ

ワンポイント
- 取り消すときは、いったん火を消してください。
- ごはんモードでの少量炊飯で、ごはんへの着色（こげ）が気になる場合、または炊き不足を感じる場合、炊き加減を３段階で調節が可能です。☞ 24 ページ

お願い
- 機器を囲う油ガードなどを設置すると排気の流れが変わり、燃焼不良となり炊きムラなどの原因になります。炊飯時は油ガードを取り除いてください。
- 炊飯開始後、一定時間が経過すると設定変更および取り消しはできなくなります。取り消すときは、いったん火を消してください。
- 温め直しはできません。（焦げつくことがあります）
- 風が吹き込んでいたり、扇風機やエアコンなどの風が当たっていると、うまく炊けません。炎に風が当たらないようにして使用してください。

油ガード

炊きこみごはんを炊くとき
- お米に水分を吸収させるため、調味料は炊く直前に入れてください。
- 具やバター、ケチャップなどの調味料はお米の上にのせて、炊きあがり後に混ぜてください。沈殿するとうまく炊けない場合があります。

おかゆを炊くとき
- 最初から塩などの調味料を入れたり、炊いている途中でかき混ぜたりしないでください。粘りがでたり米粒がつぶれうまく炊けない場合があります。
- ふきこぼれる場合はふたをずらしたり、持ち上げたりしてください。
- おかゆの炊きあがりで、水分の量が多い場合は再点火し、様子を見ながら火力調節してください。
- 炊きあがったごはんからおかゆ（雑炊）を作るときは、手動で調理してください。

ワンポイント

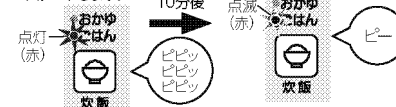
炊飯時間の目安

ごはん	28～37分（むらし10分を含む）
おかゆ	35～50分

むらし後は…
- ごはんを底からよくほぐしてください。余分な水分がとび、ごはんがおいしくなります。

❸ 炊きあがると自動で火が消え、むらしがスタート

- 炊きあがると、ブザーでお知らせし、むらしがスタートします。
- むらしが終了すると、ブザーでお知らせします。

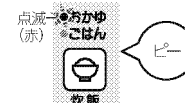
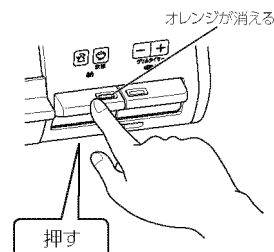
点灯（赤） おかゆ ごはん 炊飯　ピピッ ピピッ ピピッ　10分後　点滅（赤） おかゆ ごはん 炊飯　ピー

❸ 炊きあがると、自動で火が消える

- 炊きあがると、ブザーでお知らせします。

点滅（赤） おかゆ ごはん 炊飯　ピー

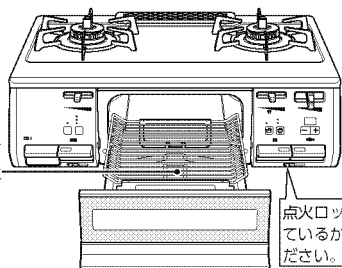
❹ 操作ボタンを戻す

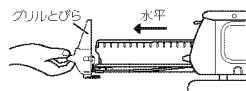
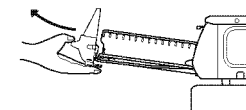
- 操作ボタンを押して消火の状態にする。

オレンジが消える　押す

お知らせ
- ごはんをむらし中に操作ボタンを戻すと、むらし終了のお知らせブザーが鳴りません。

取扱説明書 RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L> RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R> 110800100660 110800100661 01

グリルの取り扱いと準備

ガス栓を開く

グリルの取り出し

1 グリルとびらをゆっくりと止まるところまで水平に引き出す。
(グリルとびらだけが下がります)

2 グリルを持ち上げて取り出す。

3 グリルとびらを両手でしっかりと持ち、ゆっくりと持ち運ぶ。

お知らせ

- グリルとびらを完全に引き出す前に持ち上げたり、下げながら引き出すと、グリル皿に傷がついて、表面に施されたクリアコートがはがれる原因になります。
- グリルとびらを持ち上げながら引き出すと、止まらずにはずれてしまいます。
- グリルとびらやグリル皿受けをはずす場合は☞45ページをご覧ください。

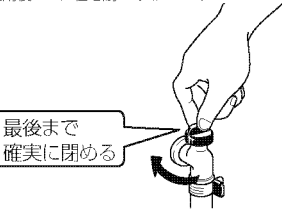
グリルを初めて使うときは

1 グリル焼網を取り出す。
グリル庫内に紙や梱包部材が入っていないか確認して、すべて取り除いてください。

2 約5 分間空焼きをする。
部品に付着している加工油を焼き切ります。火力は上火「強」・下火「強」で行ってください。グリルの操作については ☞ 39 ページをご覧ください。

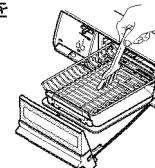
お願い

- グリル排気口や排気口以外からも煙が出ますが、異常ではありません。
- 空焼き時に、グリル過熱防止センサーがはたらき、自動で火が消える場合があります。(「**02**」と「**-5**」を交互に表示します。) この場合、操作ボタンを押して消火の状態に戻し、5分程度待ってから、再度点火操作をしてください。

3 ガス栓を閉める。
使用後はガス栓を閉めてください。

魚を上手に焼くために

1 下ごしらえをする。

- 冷凍の魚は、しっかり解凍します。
- 冷蔵の魚は、常温でしばらくおきます。
- 生魚は水洗いした後、水気をよくふき取ります。
- みそ漬けやかす漬けの魚は、「みそ」や「かす」をよくふき取ります。

2 グリル焼網に油を薄く塗る。
ひと手間かけることで、くっつきにくくなります。

3 約1 ～2分間、空焼き(予熱)をする。
魚(食材)がグリル焼網にくっつきにくくなり、焼きあがり後、取り出しやすくなります。

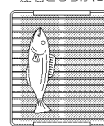
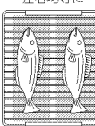
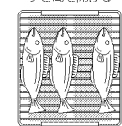
ワンポイント

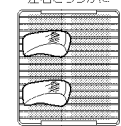
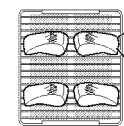
- 塩をつけると、身がしまって身くずれしにくくなります。
- さばやいわしなど背の青い魚は脂分が多いので、多めに塩をして時間をおき、身をしめます。白身魚は、塩を少なめにふり、時間も短めにします。
- 川魚やいか、えび、貝などは、焼く直前に塩をふります。
- 魚の重量の約 2%程度の塩をつけます。身の厚いところには厚く、薄いところには薄くつけます。
- 尾やひれは特に焦げやすいので、多めに塩をつけてください。また、アルミはくで包んでおくと、焦げかたが少なくなります。

- 包丁目(飾り包丁)を入れると、火の通りがよくなり、皮が破れることによる脂の飛び散りも少なくすることができます。

4 魚(食材)を置く。
▒印のところが上手に焼けます。

丸身の置きかた

魚は頭が奥に、尾が手前になるように置くと尾の焦げは少なくなります。

2匹の場合
左右均等に

3匹以上の場合
中央をさけてすき間を開ける

切身の置きかた

皮側を上向きに、切身の薄い部分はグリル焼網の外周部にくるように置くと焦げは少なくなります。

お知らせ

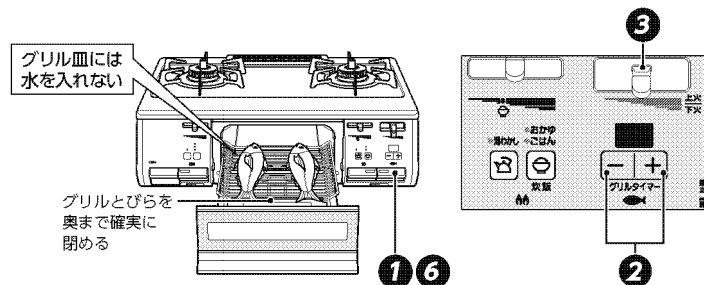
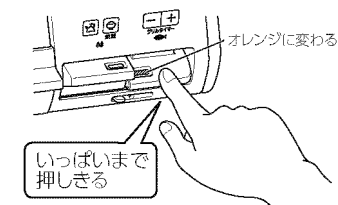
- グリル焼網、グリル皿は消耗部品です。ご使用状態や経年変化などにより、グリル焼網は魚がくっつきやすくなったり、フッ素コートがはがれる場合があります。また、グリル皿はクリアコートの劣化やはがれにより汚れが落ちにくくなる場合があります。どちらも交換部品(有料)として準備しておりますので、取り替えの際は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

グリルの使いかた

● 設定時間がくるとお知らせし、自動で火を消します。

❶ 点火する

● 操作ボタンで点火する。

お願い

● 必ず手を離しても、点火していることを確認してください。

● 点火すると自動でグリルタイマーがスタートします。

● 最初は「9」（9分）が表示されます。
● グリル庫内の温度が高いときは、「6」（6分）が表示されます。

お知らせ

● 点火のとき、上火の火力調節つまみは「強火」の方向に移動します。

❷ 時間設定する

● グリルタイマーセットスイッチ〔＋／－〕を押す。

● 1分刻みで1～15分（最長）に設定できます。
● グリル庫内の温度が高いときは、設定時間は1～10分（最長）となります。

ワンポイント

● 設定時間は調理中でも変更できます。
● 焼き時間の目安は付属のクックブックをご覧ください。

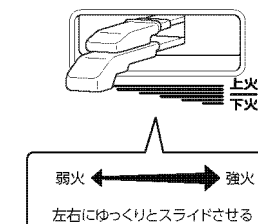
お願い

● 調理物の種類によっては、グリルタイマーやグリル過熱防止センサーがはたらく前に発火するおそれがあります。機器から離れないようにし、焼き過ぎに注意してください。
例）めざしやうるめなどの小魚、干し物や薫製、脂分の多いにしん、塩さば、とり肉など。
● 焼きあがったらすぐに取り出してください。余熱で焦げることがあります。
● つけ焼きや照り焼き、下味をつけた魚などは、焦げやすいので、弱火でゆっくりと焼いてください。
● グリル庫内が高温になるとグリル過熱防止センサーがはたらき、自動で火が消える場合があります。操作ボタンを押して消火の状態に戻し、グリル庫内が冷めるまで5分程度待ってから、使用してください。
● グリル皿は急に冷やさないでください。使用直後にグリル皿に水をかけると変形することがあります。冷めてからお手入れしてください。

ワンポイント

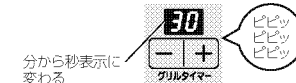
● はしをグリル焼網と平行に入れると、グリル焼網に付着した魚がはがしやすくなります。

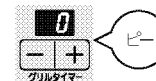
❸ 火力調節する

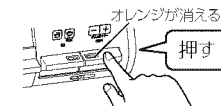
● 火力は、上火・下火それぞれ別々に調節できます。

お願い

● 上火と下火の加熱方式が違うので、表と裏の焼き色が同じにならないことがあります。焼き色を見ながら、上火・下火の火力調節をしてください。

❹ 設定時間終了30秒前にお知らせ

● 30秒前にブザーでお知らせします。

❺ 設定時間がくると、自動で火が消える

● 設定時間がくると、ブザーでお知らせします。

❻ 操作ボタンを戻す

● 操作ボタンを押して消火の状態にする。

お知らせ

● 操作ボタンを消火の状態にしないときは、グリルタイマー表示部「0」は、約10秒後に消灯します。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

日常点検とお手入れの道具

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年１回程度の定期点検（有料）をおすすめします。
- 煮こぼれや誤って鍋をひっくり返すなど、機器内部に多量の煮汁などが入った場合、機器の故障や寿命が短くなるおそれがあるので、点検（有料）をおすすめします。

※定期点検については、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスまでお問い合わせください。

日常点検をしましょう

部品が正しく取り付けられていますか？

●バーナーキャップ、ごとく、グリル排気口カバーなどは正しく取り付けた状態でお使いください。☞ 16・17ページ

つまり、たまり、汚れはありませんか？

●バーナーキャップの炎口や立消え安全装置（炎検知部）、電極（点火プラグ）が煮こぼれなどでつまったり、汚れたりしていませんか。☞ 44ページ
●グリル皿に脂がたまったり、グリル庫内が脂で汚れていませんか。☞ 45ページ
●ガス用ゴム管は傷んでいませんか。古くなったガス用ゴム管は新しいガス用ゴム管に交換してください。☞ 17ページ

お手入れの道具と洗剤について

使ってよい

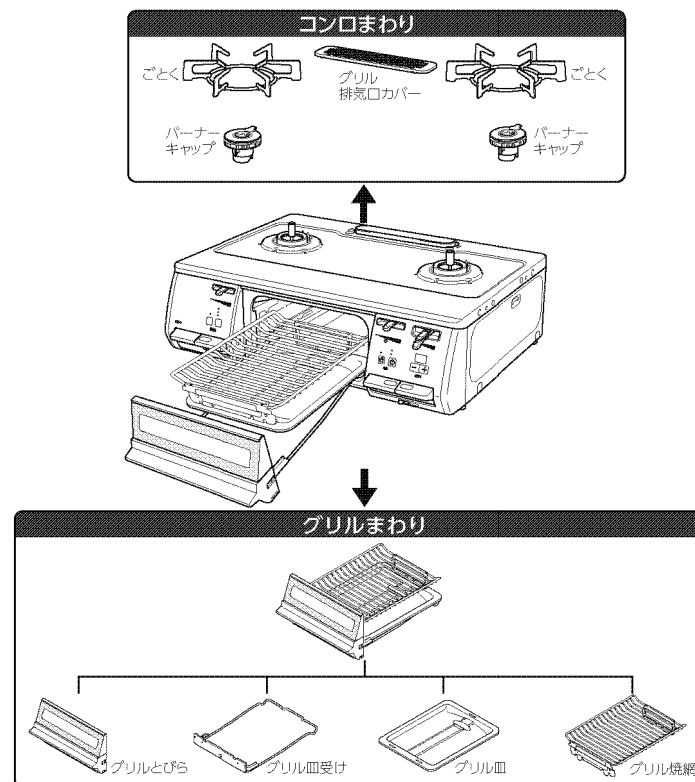
⊘使ってはいけない

お願い
- 道具や洗剤は目立たない部分で試してから、使用してください。
- 食器洗い乾燥機で洗う場合、専用洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書をよく読んでお使いください。また、煮洗いや食器洗い乾燥機で洗う場合などは、変色したり、ツヤがなくなったりする場合があります。

お手入れの手順

1. 機器が冷めていることを確認する。
2. ガス栓を閉める。
3. 操作ボタンをロックする。☞ 26ページ
4. 手袋をはめてお手入れを開始する。

取りはずして洗える部品

枠内に表示の部品は取りはずして洗うことができます。
※その他の部分は取りはずしできません。

お手入れのしかた（コンロ）お手入れは、機器が冷め、ガス栓を閉め、手袋をしてから

●汚れたらそのつど、きれいにお手入れしてください。
●手袋をしてお手入れをしてください。
●洗剤は台所用中性洗剤を薄めて使い、お手入れの最後には必ず水ぶきし、乾いた布でふき取り、水気や洗剤を残さないようにしてください。

お願い

- 硬いブラシやたわしは使用しないでください。また、中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。塗装のはがれ・変色・シミ・傷・さびなどの原因になります。☞41ページ

トッププレート

● お手入れのときはごとく、グリル排気口カバーなどの部品を取りはずし、安定した状態で行ってください。
● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。

汚れがこびりついたとき

1. キッチンペーパーに洗剤と水を含ませ、汚れた部分を湿らせておく。
2. 汚れが浮いてきたらやわらかい布でふき取る。

それでも汚れが取れないとき

1. ホーロー面に細かい傷が付きますが、メラミンフォームスポンジに水を含ませ、こすり取る。それでも取れないときは、金属たわしに水を含ませてこすり取る。細かい傷に黒ずみが付いたときは、やわらかいスポンジたわしにクリームクレンザーをつけ、こすり取る。
2. 汚れが取れたら、やわらかい布で水ぶきし、乾いた布で仕上げる。

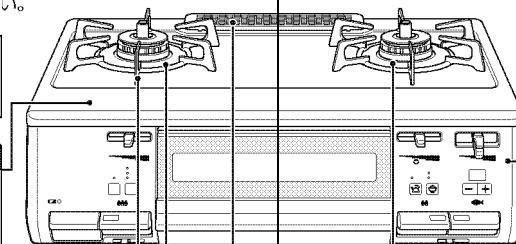
お願い

- トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼り付けてあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスに連絡してラベルを再購入し、貼り替えてください。
- トッププレートは固定されていますので、絶対にはずさないでください。部品の破損や機器が故障する原因になります。

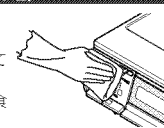
ごとく・グリル排気口カバー

● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。
● 汚れがひどいときは、つけ置きした後、洗剤で丸洗いしてください。

それでも汚れが取れないとき

- 煮洗いするとさらに汚れを落しやすくなります。
  1. 水を入れた大きな鍋にごとくやグリル排気口カバーを入れ、30分程加熱する。
  2. 冷ましてから、浮き出てきた汚れを水洗いし、水気をふき取る。

※各部品の取り付けについては、☞16ページをご覧ください。

機器表面・操作部

● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。
※機器内部に洗剤が入らないようにしてください。
電子部品に付着して、作動不良や腐食などの機器故障の原因になります。

バーナー部

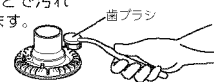
● やわらかい布で汚れをふき取り、乾いた布で仕上げます。

バーナーキャップ

● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。

※バーナーキャップは分解できません。
※塩分が付着している場合は、水洗いしてください。
※水洗いした後は、水気を十分ふき取ってから取り付けてください。

炎口が目づまりしていたら

- 歯ブラシなどで汚れを取り除きます。

歯ブラシ

※目づまりや汚れは、不完全燃焼や点火不良の原因になります。
※汚れがこびりついたときは、つまようじで汚れを取り除いてください。

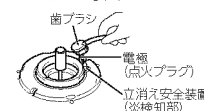
バーナー本体

● 表面は、やわらかい布でふき取ります。

バーナー本体

立消え安全装置・電極

● 歯ブラシなどでお手入れします。

歯ブラシ
電極（点火プラグ）
立消え安全装置（炎検知部）

※電極（点火プラグ）の先端はとがっていますので、けがなどに注意してください。

温度センサー

● 片手を添え、水を含ませて硬くしぼった布で、頭部と側面の汚れをふき取ります。

温度センサー

※強い力を加えると温度センサーが傾いて、鍋底に密着しないことがあります。また、温度センサーを無理に回転させないでください。故障の原因になります。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

お手入れのしかた（グリル）

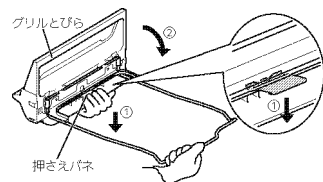
●ご使用のつど、きれいにお手入れしてください。
●手袋をしてお手入れをしてください。
●洗剤は台所用中性洗剤を薄めて使い、お手入れの最後には必ず水ぶきし、乾いた布でふき取り、水気や洗剤を残さないようにしてください。

お願い
- 硬いブラシやたわしは使用しないでください。また、中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。塗装のはがれ・変色・シミ・傷・さびなどの原因になります。☞ 41ページ

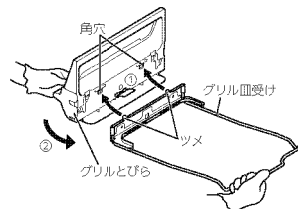
グリルとびら・グリル皿受け

● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。
※ 水気が残っていると、さびなどの原因になります。
● 汚れがひどいときは、つけ置きした後、洗剤で丸洗いしてください。

取りはずしかた

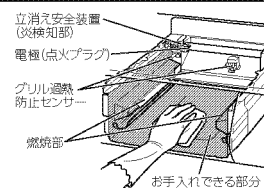
1. 押さえバネを①の方向に下げる。
2. グリルとびらを②の方向にたおす。

※押さえバネは変形させないでください。変形すると、グリルとびらの閉まりが悪くなったり、はずれやすくなります。

取り付けかた

1. グリルとびらの角穴にグリル皿受けのツメ2カ所をはめ込む。（①）
2. グリルとびらを②の方向に回転させる。
3. 押さえバネがグリル皿受けに確実にはまっているか確認する。

グリル皿・グリル焼網

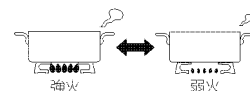
● 洗剤を含ませた布で汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。
● 汚れがひどいときは、つけ置きした後、洗剤で丸洗いしてください。
※グリル焼網に汚れが残っていると、魚などの調理物がくっつきやすくなります。

グリル庫内（側壁・底部）

● 洗剤を含ませた布でお手入れできる部分の汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取ります。
※燃焼部（上火バーナー：天井／下火バーナー：右図指示位置）には触らないでください。炎口がつまり燃焼不良の原因になります。
※グリル庫内の天井部には、立消え安全装置（炎検知部）と電極（点火プラグ）、奥の壁部分にはグリル過熱防止センサーが取り付けてありますので、触らないでください。正しくはたらかなくなるおそれがあります。

よくあるご質問（Q&A）

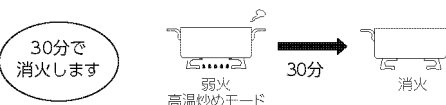
特に多いご質問をまとめました

1 勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする

⇒温度センサーがはたらいて、自動で強火・弱火を調節しながら、高温になり過ぎるのを防いでいます。故障ではありません。☞30・47ページ

安全機能がはたらいて、コンロが自動で火力調節しています

2 高温炒めモードに設定したのに、勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする

⇒高温炒めモード設定中でも温度センサーがはたらいて、自動で強火・弱火を調節します。高温炒めモードに設定し、最初に自動で弱火になってから約30分で、自動で火を消します。故障ではありません。☞30・47ページ

30分で消火します

※高温になり過ぎたときも自動で火を消します。
※高温炒めモードに設定してから、最長60分で自動で火を消します。

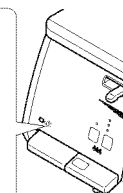
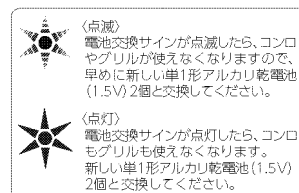
3 操作ボタンを押しても点火しなかったり、使用中に消火したりする

⇒乾電池が消耗しています。乾電池が消耗しているときは点火しなかったり、使用中に消火する場合があります。新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。☞19ページ
電池交換サインの表示がないまま動作しなくなった場合も、一度乾電池を交換してから動作を確認してください。
乾電池交換の目安は約1年です。
※未使用の乾電池でも長期間保管している場合は、自然放電により交換時期が短くなっていることがあります。

〈点滅〉
電池交換サインが点滅したら、コンロやグリルが使えなくなりますので、早めに新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。

〈点灯〉
電池交換サインが点灯したら、コンロもグリルも使えなくなります。新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。

電池交換サインを確認！

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

よくあるご質問（Q&A）

ご質問	こうしてください	参照ページ
コンロ／点火しない	ガス栓を閉めていると、点火できません。全開にしてご使用ください。	25
	バーナーキャップの炎口に煮こぼれなどがつまっていると、点火しない場合があります。お手入れしてください。	44
	電極（点火プラグ）や立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていると点火しない場合があります。お手入れしてください。	44
	バーナーキャップが正しく取り付けられていないと点火しない場合があります。正しく取り付けてください。	16
	長時間使用していなかったり、朝一番に使用する際などは、点火に時間がかかったり、点火しないことがあります。点火操作を繰り返しても点火しない場合は、新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。	–
	点火ロックされていると、点火できません。点火ロックを解除してください。	26
	乾電池が正しく取り付けられているか確認してください。	19
	電池交換サインが点滅や点灯している場合は、新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。	19
コンロ／調理中に火力が変わったり火が消えたりする	鍋やフライパンの温度が約250℃になると、安全機能がはたらき、自動で火力調節します。この状態が約30分続くと自動で火を消します。高温炒めモードを使用すると、さらに高温で調理ができます。（強火力バーナー）	29・30
	土鍋や耐熱ガラス鍋、圧力鍋を使用すると、まれに焦げつき消火機能がはたらき、火が消えることがあります。再点火してください。また、高温炒めモードを使用してください。（強火力バーナー）	20・21
	コンロは約2時間で消し忘れ消火機能がはたらき、自動で火を消します。	21
コンロ／高温炒めモードに設定しても火力が変わったり火が消えたりする	高温炒めモード設定中は約290℃になると、異常過熱を防止するために、火力を自動で強火・弱火にします。さらに温度が高くなると自動で火を消します。	30
コンロ／炎の状態（燃えかた、色）がおかしい	バーナーの炎口が汚れや水滴で目づまりしていると、正常に燃焼しない場合があります。お手入れしてください。	44
	バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないか確認し、正しく取り付けてください。	16

ご質問	こうしてください	参照ページ
コンロ／炎の状態（燃えかた、色）がおかしい	換気をしないと燃えかたが変わったり、炎が赤くなったりします。使用中は必ず換気してください。また、炎がごとくやバーナーキャップに触れて赤くなることがありますが、異常ではありません。	12
	風が吹き込んでいたり、扇風機やエアコンなどの風が当たっていると、炎がかたよったり、色が赤くなったりします。炎に風が当たらないようにして使用してください。	12
	加湿器を使用すると、水分に含まれるカルシウムにより炎が赤くなることがあります。異常ではありません。	–
	グリル使用時にコンロを使用すると、焼きものの煙に含まれる塩分（ナトリウム）などにより炎が赤くなることがあります。異常ではありません。	–
	火力が変わる際に炎が一瞬黄色くなったり、大きくなる場合があります。異常ではありません。	–
	消火後も数秒間コンロバーナー炎口に小さな炎が残ることがあります。バーナー内に残った微量のガスによるもので異常ではありません。	–
	複数のバーナーを同時に使用すると、炎がゆらぐことがあります。異常ではありません。	–
コンロ／鍋底がひどく焦げついて火が消えた	焦げつき消火機能は鍋の材質や調理により、焦げつきの程度が変わります。ホーローの鍋や、カレー、シチュー、カラメル、みそなどの水分が少ない料理は、焦げやすくなります。弱火でときどきかき混ぜながら調理してください。	21
	温度センサーや鍋底が汚れていたり、温度センサーが鍋底から離れていませんか？このようなときは鍋の温度を正しく検知できません。	20・44
	鍋底にこんぶや竹皮などを敷くと焦げつきがひどくなる場合があります。ときどきかき混ぜたり、火加減を調節しながら調理してください。	21
コンロ／焼網が使えない	焼きなすやもちはグリルで調理してください。グリルに入らない大きななすやパプリカなどは、フォークや金串に刺し、高温炒めモードを使用して、コンロ上であぶり調理をしてください。（強火力バーナー）	–

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

よくあるご質問（Q&A）

	ご質問	こうしてください	参照ページ
温度設定モード	揚げものがうまくできない	鍋の形状や材質、油の量によっては、油の温度が設定温度より高めになったり、低めになったりする場合があります。設定温度を加減してお使いください。	20・27 28
		温度センサーや鍋底が汚れていたり、温度センサーが鍋底から離れていませんか？このようなときは鍋の温度を正しく検知できません。	20・44
湯わかしモード	お湯がわかない、お湯がわいているのにお知らせが遅い	やかんや鍋の形状・材質や水の量によって、お湯がわかなかったり、お湯がわいているのにお知らせが遅くなったりすることがあります。	20・24
		温度センサーや鍋底が汚れていたり、温度センサーが鍋底から離れていませんか？このようなときは鍋の温度を正しく検知できません。	20・44
		加熱中に鍋を動かしたり水をかき混ぜたりすると、お湯がわかなかったり、お湯がわいているのにお知らせが遅くなったりすることがあります。	32
		一度わかした温かいお湯は、湯わかしモードで正しく検知できない場合があります。	32
		湯わかしモードお知らせ時間を設定変更していませんか？	24
	ふきこぼれる	水を入れすぎていませんか？やかんや鍋の大きさに応じた水の量（目安は最大容量の6～7割）にしてください。	31
炊飯モード	ごはん、おかゆがうまく炊けない	風が吹きこんでいたり、扇風機やエアコンなどの風が当たっているとうまく炊けません。炎に風が当たらないようにして使用してください。	12
		炊飯途中でふたを開けると、うまく炊けなくなります。	–
		炊飯モードに適した鍋を使用してください。	34
		温度センサーや鍋底が汚れていたり、温度センサーが鍋底から離れていませんか？このようなときは鍋の温度を正しく検知できません。	20・44
		ごはんモードを設定変更していませんか？	24
		ごはんが硬かったり、やわらかい場合は、5分程度むらしを追加してください。	–
		炊きこみごはんは、白米に比べ焦げやすくなります。	–
		おかゆを炊く場合は、途中でかき混ぜないでください。かき混ぜると、焦げやすく、粘りが出て、風味が悪くなります。	36

（つづき）

	ご質問	こうしてください	参照ページ
炊飯モード	ごはん、おかゆがうまく炊けない	おかゆに調味料を入れる場合は、炊飯終了後に入れてください。炊飯前に入れると、表面に膜ができ、うまく炊けない場合があります。	36
		コンロの周囲に油ガードを設置していませんか？油ガードを取り除いてください。	36
		必ず30分以上、水に浸してから炊いてください。洗米してすぐ炊飯した場合は、ふきこぼれや生炊きの原因になります。	33・34
	途中で誤って、消火してしまった	もう一度、ごはんモードで炊いてください。水分が少ない状態で再点火した場合は、鍋底のお米が焦げる場合があります。（おかゆの場合は、自動では炊けません。様子を見ながら、弱火で炊いてください。）	35・36
	無洗米がうまく炊けない	必ず30分以上、水に浸してから炊いてください。洗米してすぐ炊飯した場合は、ふきこぼれや生炊きの原因になります。	33・34
		よくかき混ぜて、1、2度すすいで洗い流してください。でんぷん質が底に沈殿したり、お米の表面に気泡ができると、水が吸収されず、生炊きの原因になります。	34
		無洗米専用計量カップを使用してください。使用していない場合は、水の量を3%程度多くしてください。	34
	おかゆがふきこぼれる	鍋によってふきこぼれる場合があります。ふたをずらしたり、持ち上げたりするとふきこぼれしにくくなります。	36
グリル	点火しない	ガス栓を閉めていると、点火できません。全開にしてご使用ください。	37
		グリル庫内が高温になっていると、グリル過熱防止センサーがはたらいて点火できません。操作ボタンを押して消火の状態に戻し、グリル庫内が冷めるまで5分程度待ってから、使用してください。	22
		長時間使用していなかったり、朝一番に使用する際などは、点火に時間がかかったり、点火しないことがあります。点火操作を繰り返しても点火しない場合は、新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。	–
		点火ロックされていると、点火できません。点火ロックを解除してください。	26
		乾電池が正しく取り付けられているか確認してください。	19
		電池交換サインが点滅や点灯している場合は、新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。	19

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
110800100660
110800100661
01

取扱説明書

RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>

11080010060
11080010061

01

II－27

よくあるご質問（Q&A）

	ご質問	こうしてください	参照ページ
グリル	調理がうまくできない	冷凍の魚は完全に解凍しないと、焼き色が薄かったり、中まで火が通らないことがあります。また、グリル過熱防止センサーがはたらく場合があります。	38
		魚の数に合わせて、置く位置を調節してください。	38
		みそ漬けやかす漬けの魚を焼くときは、「みそ」や「かす」は取ってから焼いてください。	38
		グリルとびらを確実に閉めてください。閉まっていないと焼き色が薄かったり、中まで火が通らないことがあります。	－
	使用中に消火する	グリル庫内が高温になるとグリル過熱防止センサーがはたらき、自動で火が消える場合があります。グリル庫内が冷めるまで５分程度待ってから、使用してください。	22
	グリル排気口やコンロ部から煙やにおいが出る	初めてグリルを使うとき、グリル排気口やコンロ部から煙やにおいが出ることがあります。グリルバーナー周囲の金属部品に残った加工油によるもので、異常ではありません。	37
		グリル皿やグリル焼網が汚れていたり、脂の多い魚などを焼いた場合は、煙が多く発生しますので、グリル排気口以外からも煙が出る場合があります。	－
		グリルとびらを確実に閉めてください。閉まっていないとすき間から煙やにおいが出ることがあります。	－
音	コンロ消火後に「ボン」という音がする	ガスが燃え尽きる際に発生する音です。異常ではありません。	－
	点火後や消火後にキシミ音がする	加熱や冷却により金属が膨張、収縮する音です。異常ではありません。	－
	コンロ使用中に「シャー」という音がする	ガスがバーナー内部を通過する音です。異常ではありません。	－
	グリル使用中に「ボッボッ」という音がする	グリル庫内が冷めているときに発生する燃焼音で、異常ではありません。温まるとなくなります。	－
	コンロ使用中に「ピピッ」とブザーが鳴る	高温自動温度調節機能です。最初に弱火になったときにブザーが鳴ります。異常ではありません。	22

（つづき）

	ご質問	こうしてください	参照ページ
音	ブザーが約８秒間鳴る	部品が故障しています。ガス栓を閉め、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。	57
	ブザーが１分ごとに鳴る	コンロ・グリル操作ボタン戻し忘れお知らせ機能です。操作ボタンを戻し忘れると、１分ごとにブザーが鳴ります。すぐに操作ボタンを戻してください。	22
その他	点火すると他のバーナーもパチパチする	他のバーナーも同時にパチパチする構造です。異常ではありません。	－
	操作ボタンから手を放してもパチパチしている	操作ボタンから手を放しても最長で１０秒間パチパチが続きます。異常ではありません。	－
	ごとく・バーナーキャップ・グリル排気口カバーが変色する	ごとくの先端は、炎が当たり白くざらざらになります。異常ではありません。ごとくなどは消耗部品です。交換部品として販売しています。	－
		酸性やアルカリ性洗剤は使用しないでください。台所用中性洗剤を薄めて使用してください。	41
		煮洗いや食器洗い乾燥機で洗う場合などは、変色したり、ツヤがなくなったりする場合がありますが、性能に問題はありません。	－
	部品が傷んできた	お客様にて取り替え可能な消耗部品は、傷んできたら早めに交換してください。	－
	トッププレートが熱くなる	グリルからの熱でトッププレートが熱くなる場合があります。また、１カ所のみコンロを使っている場合でも、使っていないコンロ側のトッププレートも熱伝導で熱くなることがあります。グリル使用中や使用直後は、トッププレートに触らないよう注意してください。	11
	トッププレートがふくらむ	トッププレートの熱膨張によるものです。異常ではありません。冷めると元の状態に戻ります。	－
	火力が変わらない	火力調節しても炎の変化が小さかったり、変化しないように見える位置があります。異常ではありません。	－
	電池交換サインが点滅する	乾電池の交換時期が近づいています。コンロやグリルが使用できなくなりますので、早めに新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）２個と交換してください。	19・46

ブザーが鳴って、こんな表示が出たら

表示		ブザー音	内容	原因	処置と再使用時の注意	参照ページ
0		ピー1回（約2秒）	グリルタイマー終了	設定した時間がたち、自動で火が消えました。	● 操作ボタンを押して戻してください。	39・40
00 ←→	-1	ピー3回	コンロ消し忘れ消火機能作動	使用開始から約2時間または設定した時間がたち、自動で火が消えました。	● 操作ボタンを押して戻してください。 ● 続けて使用する場合は、再点火を行ってください。	21
	-3	ピー3回	コンロ消し忘れ消火機能作動			
			高温炒めモード終了	高温炒めモードに設定してから60分または、最初に自動で弱火になってから約30分がたち、自動で火が消えました。	● 操作ボタンを押して戻してください。	29・30
02 ←→	-1、-3	ピー5回	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動	調理油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・空炊きなど	● よくあるご質問（Q&A）「調理中に火力が変わったり、火が消えたりする」「鍋底がひどく焦げついて火が消えた」を確認してください。 ● やけどに注意して再点火を行ってください。 ● 天ぷら油過熱防止機能がはたらいて火が消えた場合（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと火が消えることがあります。操作ボタンを押して消火の状態に戻し、冷めるのを待ってから、再点火を行ってください。	21・47 48
	-5	ピー3回	グリル過熱防止センサーの作動	グリルの空焼き・消し忘れ・連続して使用した場合・少ない食材など	● グリル過熱防止センサーがはたらいて火が消えた場合（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと火が消えることがあります。 操作ボタンを押して消火の状態に戻し、グリル庫内が冷めるまで5分程度待ってから、再点火を行ってください。	22・50
11 ←→	-1、-3、-5	ピー3回	点火時に着火しなかった	炎のふき消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合など	● よくあるご質問（Q&A）「点火しない」「調理中に火力が変わったり、火が消えたりする」「炎の状態（燃えかた、色）がおかしい」を確認してください。 ● 周囲にガスがなくなるまで待ってから、再点火を行ってください。	21・47 48・50
12 ←→	-1、-3、-5	ピー3回	立消え安全装置の作動			
14 ←→	-1、-3	ピー5回	温度センサー過熱防止機能作動	過熱防止機能が作動したなどの異常を検知しました。	● 操作ボタンを押して戻してください。 ● 使用する場合は、冷めるのを待ってから、再点火を行ってください。	47
24 ←→	-3	ピー1回（約8秒）	高温炒めスイッチ故障	部品が故障しています。	● ガス栓を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。	57
31 ←→	-1、-3	ピー1回（約8秒）	温度センサーの故障			
32、33 ←→	-5	ピー1回（約8秒）	グリル過熱防止センサーの故障			
53 70、71、72 ←→	-1、-3、-5	ピー1回（約8秒）	電子部品の故障			
（電池交換サイン）〈点灯〉		ピー3回	電池交換のお知らせ	乾電池が消耗しました。	● 新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個と交換してください。	19
おかゆ ごはん（ごはんモード） おかゆ ごはん（おかゆモード）〈点滅〉		ピー1回（約2秒）	炊飯モード（ごはん・おかゆ）終了	炊飯モードで炊きあがり自動で火が消えました。	● 操作ボタンを押して戻してください。	35・36
湯わかし〈点滅〉		ピー1回（約2秒）	湯わかしモード終了	沸とうして、約5分後に自動で火が消えました。	● 操作ボタンを押して戻してください。	31・32

-1：標準バーナー　-3：強火力バーナー　-5：グリルバーナー　←→：交互に点滅

※モードランプ、表示部を消灯する場合は操作ボタンを押してください。

取扱説明書
RN-TS2F-H6WL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WR <RT63WHT-R>
11080010660
11080010661
01

別売品のご紹介

	部品名・品名		型番	
別売品	炊飯専用かま	(3 合炊き)	RTR-03E	
	炊飯専用鍋	(3 合炊き)	RTR-300D1	
		(5 合炊き)	RTR-500D	
	クッキングプレート		RCP-65V	
	防熱板 ①	550×600mm	RB-60B	詳しくは ☞ 15 ページをご覧ください。
	防熱板 ②	550×550mm	RB-55S	
	防熱板 ③	600×550mm	RB-60T	
	防熱板 ④	150×550mm	RB-15T	
	防熱板 ⑤	150×500mm	RB-50S	

- 仕様は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 単 1 形アルカリ乾電池（1.5V）は、もよりの電気店などでお買い求めください。

お願い

- 別売品については、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。
- 防熱板については、この別売の指定の防熱板を必ずご使用ください。

長期間使用しない場合／仕様・寸法図

長期間使用しない場合

- ●お部屋のガス栓を必ず閉めてください。(つまみのないガスコンセントの場合は、ガスコンセントからコンセント継手をはずす。)
- ●ガス通路部に、ほこりが入らないように機器のホースエンドやガスコードの接続口には、必ずキャップをしてください。
- ●乾電池をはずしてください。☞ 19 ページ
- ●お手入れしておくと、次回使用するときに便利です。

仕様・寸法図

仕様

品名	RN-TS2F-H6WWL	RN-TS2F-H6WWR
型式の呼び	RT63WHT-L	RT63WHT-R
型式名	RT63WHT	
種類	ガステーブル	
点火方法	連続放電点火式	
外形寸法	高さ218.5㎜×幅596㎜×奥行471㎜（パネル前面からホースエンドまで）	
質量（本体）	14.0 kg	
安全機能	•天ぷら油過熱防止機能 •立消え安全装置 •コンロ消し忘れ消火機能 •グリル消し忘れ消火機能 •焦げつき消火機能 •点火ロック •中火点火機能 •グリル過熱防止センサー •コンロ・グリル操作ボタン戻し忘れお知らせ機能 •高温自動温度調節機能	
電源	DC3.0V（単 1 形アルカリ乾電池（1.5V）×2 個）	
付属品	単 1 形アルカリ乾電池（1.5V）×2 個、取扱説明書（保証書付）、クックブック	

使用ガス 使用ガスグループ		1 時間当たりのガス消費量 個別ガス消費量 強火力バーナー	標準バーナー	グリル	全点火時ガス消費量	ガス接続
都市ガス用	13 A	4.20kW	2.97kW	1.88kW	8.60kW	内径 9.5 ㎜ ガス用ゴム管
	12 A	3.91kW	2.77kW	1.75kW	8.01kW	

(本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することがあります。あらかじめご了承ください。)

寸法図

図は左コンロが強火力バーナーの機器です。

(単位：mm)

596
344
70
555（ゴム足ピッチ・前後共）

取扱説明書
RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L>
RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>
11080010060
11080010061
01

アフターサービス／廃棄するときは

アフターサービス

修理を依頼されるときは	「よくあるご質問（Q&A）」「ブザーが鳴って、こんな表示が出たら」（☞ 46～54ページ）の項をご確認いただいて直らない場合、あるいはよくわからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。修理依頼の際は、次のことをお知らせください。 （1）お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印等） （2）品名　RN-TS2F-H6WWL　機器コード…11-080-01-00660 RN-TS2F-H6WWR　機器コード…11-080-01-00661 （品名・機器コード表示位置確認 ☞ 3ページ） （3）現象…できるだけくわしく　（4）訪問ご希望日
保証について	取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できるときは、有料で修理いたします。（保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし、一般家庭以外で使用される場合は除きます）
補修用性能部品の保有期間について	補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後5年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）
転居されるとき	ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、保証期間内でも、調整・改造に要する費用は有料となります。
アフターサービスなどについてわからないとき	お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。 別添の共通お問い合わせ先を参照してください。

廃棄するときは

お願い

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もし、お客様で旧機器の処理をする場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

MEMO

クックブック	RN-TS2F-H6WWL <RT63WHT-L> RN-TS2F-H6WWR <RT63WHT-R>	11080010060 11080010061			01

COOK Book

78W7GR-73X01(00)
XG-17
DP000005221440

CONTENTS

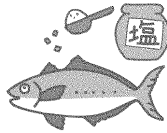
●グリル皿に水を入れないで使用してください。
●グリルの使用方法は機器付属の取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくお使いください。

両面焼グリルを上手にお使いいただくために
（詳しくは取扱説明書をご覧ください。）

お願い
- ●グリルを続けて使用する場合は、そのつどグリル皿にたまった脂などを取り除いてください。
また使用後も必ずお手入れをしてください。
- ●この機器はグリル皿に水を入れる必要がないタイプです。水を入れないでご使用ください。
- ●脂の出る料理にはグリル焼網の上や下にアルミはくを敷かないでください。
アルミはくの上に脂がたまり発火する原因になります。
- ※記載の加熱時間は目安です。材料の大きさや、脂ののり具合により、焼きあがり（焼き色）が異なることがありますので、様子を見ながら加熱してください。

魚の焼き方の手順

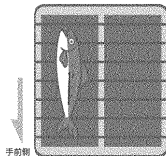
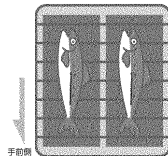
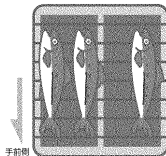
1 魚の下準備
- ●冷凍の魚はしっかり解凍してください。
- ●生魚は水洗いした後、水気をよくふき取ります。
- ●みそ漬けやかす漬けの魚はみそやかすをよくふき取ります。

塩をふるタイミングは
- ●さばやいわしなど脂肪分が多い背の青い魚は多めに塩をして、時間をおく。
- ●白身魚は少なめに塩をふり、時間を短めにおく。
- ●川魚やいか、えび、貝などは焼く直前に塩をふる。

2 魚の尾やひれを焦がさないようにするには
魚の尾やひれは焦げやすいので
アルミはくで包んだり、多めに塩をつけてください。

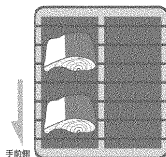
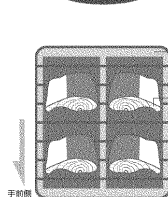
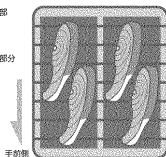
3 魚を置く位置

丸身の場合

魚は頭が奥に、尾が手前になるように置きます。
▦印のところが上手に焼けます。

1匹焼く場合
中央をさけて、左右どちらかに置きます

2匹焼く場合
左右均等に置きます

3匹以上焼く場合
中央をさけて、すき間をあけて置きます

切身の場合

皮側を上向きに、切身の薄い部分は外周部にくるように置くと焦げは少なくなります。

1～2切の場合
中央をさけて、左右どちらかに置きます

4切の場合

細長い切身の場合
ぶりやさけの切身などの細長いものは図のように置きます

焼き魚の火力と時間の目安

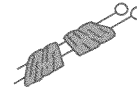
表の時間は予熱なしの時間です。予熱する場合は1～2分程度短くしてください。
自動調理（オートメニューモード）は、予熱しないでください。

料理名	分量（1匹・一切あたりの重量）	手動調理（マニュアルモード） 焼き時間目安	手動調理（マニュアルモード） 火力（上火ー下火）	自動調理（オートメニューモード）※1 オートメニュー	自動調理（オートメニューモード）※1 焼き加減
あじの塩焼き	4匹（約150g）	約13分	強ー強	姿焼	強め（強）
	2匹（約150g）	約10分	強ー強	姿焼	標準（中）
いわしの塩焼き	5匹（約80g）	約12分	強ー強	姿焼	標準（中）
	2匹（約80g）	約8分			
さんまの塩焼き	4匹（約150g）	約11分	強ー強	姿焼	標準（中）
	2匹（約150g）	約9分			
さばの塩焼き	6切（約80g）	約8分	強ー強	切身	標準（中）
	2切（約80g）	約7分			
さわらの塩焼き	6切（約80g）	約9分	強ー強	切身	強め（強）
	2切（約80g）	約8分			
さけの切身	4切（約90g）	約9分	強ー強	切身	標準（中）
	2切（約90g）	約8分			
ぶりの照り焼き	5切（約100g）	約7分	強ー強	切身	弱め（弱）
	2切（約100g）	約6分			
あじのひらき	2枚（約130g）	約9分	強ー強	干物	標準（中）
ししゃもなど	約10匹（10匹で約180g）	約6分	強ー強	干物	弱め（弱）
赤魚のかす漬け	2切（約180g）	約11分	弱ー強	オート不可	
みりん干し（かわはぎなど）		約6分	強ー強		
みりん干し（いわしなど）※2		予熱約3分・焼き約1分	強ー強		
さばのみりん漬け※3		約5分	強ー弱		
さばのみそ漬け※3		約8分	強ー弱		

※1 機種によっては、オートメニューモードがない場合があります。
※2 小さいみりん干しは予熱してから焼くと上手に焼けます。
※3 皮を下側、身を上側にしてグリル焼網の上に置いてください。
- ●グリル使用中は機器から離れないようにし、焼きすぎに注意してください。
- ●魚の身に浅く包丁目（飾り包丁）を入れると、火の通りがよくなり、皮が破れることによる脂の飛び散りも少なくすることができます。

火加減のポイント

●このグリルは両面焼きです。基本的に裏返す必要はありませんが、同じ材料でも大きさや脂の量によって、表と裏の焼き色が多少異なる場合があります。お好みの焼き色に合わせて、上火・下火、それぞれ強・弱の火力調節をしてください。

塩焼き、干物、素焼きなどの場合
上火 強 ー下火 強

たれをつけて焼くつけ焼き、照り焼きなど焦げやすい場合（うなぎのかば焼きなど）
上火 弱 ー下火 弱

ぬり卵やみそをのせて焼く場合（さわらの黄金焼き、なす田楽など）
上火 弱 ー下火 強

厚みのある魚や表面が焦げやすい場合
途中で火力を替える
上火 強 ー下火 強 ▶ 上火 弱 ー下火 強

手動調理メニュー

とり肉の塩焼き

上火 弱 ー下火 強

約11分

材料・2人分

とりもも肉又はむね肉(1枚約150g)	2枚
塩	適宜
こしょう	適宜

1. とり肉は切り込みを入れて、厚さを均一にします。
2. 皮にはフォークで穴をあけ、塩、こしょうをふります。
3. グリル焼網の真ん中に皮が上になるようにのせ、〈上火:弱、下火:強〉で約11分焼きます。

ローストビーフ

上火 強 ー下火 強

約8～9分

▼ アルミはくに包んで

約15分

材料

牛ももかたまり肉	約300g(厚さ3cm)
塩	小さじ1/2
こしょう	適宜
アルミはく	

1. 牛もも肉に塩、こしょうをまんべんなくふって手ですりこみ、室温に30分程度置きます。
2. ①をグリル焼網の真ん中に置き、〈上火:強、下火:強〉で約8～9分焼きます。
3. 焼きあがったら、グリルから取り出してアルミはくに包み、約15分休ませます。
4. ③を切り分けて器に盛り付けます。

Point

お好みで、牛肉の所々に切れ目を入れて、にんにくの薄切りを差し込んで焼いてもおいしくいただけます。

アスパラのベーコン巻き

上火 強 ー下火 強

約5分

材料・2人分

グリーンアスパラガス	8本
塩	適宜
ベーコン	4枚

1. グリーンアスパラガスは、かために塩ゆでして5㎝の長さに切りそろえます。
2. ベーコンは半分の長さに切ります。
3. ゆでたグリーンアスパラガスをベーコンで巻き、巻き終わりを下にしてグリル焼網に並べます。
〈上火:強、下火:強〉で約5分焼きます。

Point

グリーンアスパラガスの代わりにエリンギやゆでたえびを使ってベーコン巻きにしてもよいでしょう。

さけのホイル焼き

上火 強 ー下火 強

約8分

材料・2人分

生ざけ(1切約100g)	2切
酒・塩	適宜
たまねぎ	1/4個
しめじ	1/4房
ししとう	2本
パプリカ(赤または黄)	1/4個
アルミはく	

1. 生ざけは酒、塩をふり、下味をつけます。
2. たまねぎは薄切りにし、パプリカは細切りにします。しめじは石づきを取って小房に分けておきます。
3. アルミはくに薄切りにしたたまねぎを広げ、その上に①と残りの野菜、しめじを並べて包みます。
4. グリル焼網に③をのせ、〈上火:強、下火:強〉で約8分焼きます。

※アルミはくが熱くなっていますので取り出す時は注意しましょう。

Point

- グリル内の上部から1.5cm以上あけるため、包んだホイルの高さは5㎝以内にします。
- グリル焼網に並べる時は、たてに置くと火通りしやすくなります。
- 材料を包む時にたまねぎを下に敷くと焦げつき防止になります。

※焼きおにぎりはふちに置くと焦げやすくなりますので中央に並べます。
※アルミはくが熱くなっていますので取り出す時は注意しましょう。

焼きおにぎりセット

上火 強 ー 下火 強

約8分

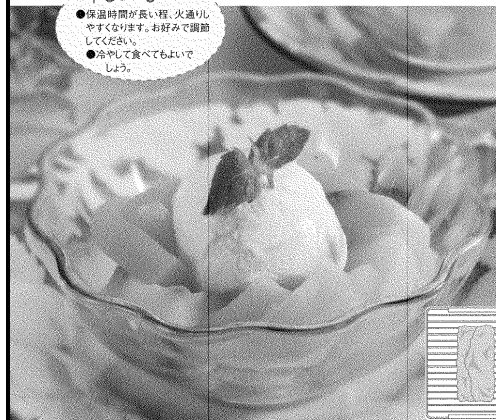
材料・1人分

材料	分量
塩ざけ(約90g)	1切
ホイル焼き	1個分
グリーンアスパラガス	1本
たまねぎ	30g
しめじ	20g
パプリカ(赤・黄)	各18g
バター	適宜
塩	適宜
アルミはく	
焼きおにぎり	2個分
ごはん	200g
しょうゆ	小さじ1
炒りごま(白)	小さじ1
塩	適宜

①ホイル焼きのグリーンアスパラガスは根元の固い部分を切り落とし4等分に切ります。しめじは石づきを取って小房に分けておき、たまねぎは薄切り、パプリカはそれぞれ細切りにします。

②アルミはくに薄くバターをぬり、薄切りにしたたまねぎを広げ、その上に残りの材料をのせ、塩をして包みます。

③焼きおにぎりはごはんに塩、しょうゆ、炒りごま(白)を加えて混ぜます。2等分して三角おにぎりを作ります。

④グリル焼網に塩ざけと②、③をそれぞれ並べ、〈上火:強、下火:強〉で約8分焼きます。

ピザトースト

上火 強 ー 下火 弱

約5分

材料・2人分

材料	分量
食パン(4枚切～6枚切)	2枚
サラミ ピーマン トマトケチャップ ピザ用チーズ	などお好みの具を
アルミはく	

①グリル焼網の平らな面にアルミはくを敷きます。食パンにお好みの具をのせてグリル焼網にのせ、〈上火:強、下火:弱〉で約5分焼きます。

※アルミはくを敷く場合はグリル焼網の両側(ななめになった部分)をふさがないでください。
※アルミはくが熱くなっていますので取り出す時は注意しましょう。

焼きりんご

上火 強 ー 下火 強

約7分

▼ 庫内保温

約5分

材料・2人分

材料	分量
りんご	1/2個
グラニュー糖	小さじ2
バター	5g
アルミはく	

①りんごは皮をむいて芯を取り除き、7～8mmのいちょう切りにします。

②アルミはくに①を並べて、グラニュー糖をふりかけ、バターをのせて包みます。

③グリル焼網に②をのせ、〈上火:強、下火:強〉で約7分焼きます。そのままグリルの中に5分以上置いておきます。

④あら熱がとれてから、器に盛り付けてお好みでアイスクリームなどを添えます。

※アルミはくが熱くなっていますので取り出す時は注意しましょう。

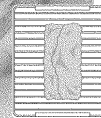
こんな料理もいかが…

大あさり
約5～6分

大あさり4個(2人分)

上火 弱 ー 下火 強

ちょうつがいを切り上の貝殻ははずしてから焼きます。※1

厚あげ
約8分

厚あげ4個(2人分)、1個 約70g

上火 強 ー 下火 弱

焦げやすいので油抜きしてから焼きます。

焼きなす
約8～12分

なす2個(2人分)

上火 強 ー 下火 強

なすのがくを取り、たてに3～4本切れ目を入れて焼きます。※1

焼きもち
約5分 ▶ 裏返し 約2分

消火してから裏返してください。

もち4個(2人分)、1個 約50g

上火 弱 ー 下火 弱

焦げやすいので中央に置くとよいでしょう。※2
大きくふくらむと上火バーナーにつくことがありますので様子を見ながら焼き時間や位置を調節してください。※3

焼きおにぎり
素焼き 約5分 ▶ 裏返し たれ 約5分

消火してから全体にたれをつけて裏返してください。

おにぎり4個(2人分)、1個 約100g

上火 強 ー 下火 弱 ▶ 上火 強 ー 下火 弱

焦げやすいので中央に置くとよいでしょう。
たれ(しょうゆ－大さじ1、みりん－小さじ1/2)

※1 大あさりやなすなどは地域・季節などにより大きさが異なるため、様子を見ながら焼き時間を調節してください。
※2 もちともちは約2cm間をあけてください。近すぎるととなり同士がくっつくことがあります。
※3 切れ目の入ったもちなどはふくらみやすいため十分注意してください。

クックブック

01